

## 第1号報告

繰越明許費繰越計算書について（令和5年度東京都稲城市一般会計予算）

地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第146条第2項の規定により、令和5年度東京都稲城市一般会計予算の繰越明許費に係る歳出予算の繰越しについて、別紙繰越計算書を調製し、報告する。

令和6年5月31日

稲城市長 高橋 勝 浩

令和5年度東京都稲城市一般会計繰越明許費繰越計算書

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳		
					既収入特定財源	未収入特定財源	一般財源
2 総務費	1 総務管理費	電算管理運営費	円 5,841,000	円 5,841,000	円 0	円 4,281,000	円 1,560,000
2 総務費	3 戸籍住民基本台帳費	一般事務費	13,200,000	13,200,000	0	9,675,000	3,525,000
3 民生費	1 社会福祉費	住民税非課税世帯等臨時特別給付金支給等事業	140,601,000	140,595,679	0	140,595,679	0
4 衛生費	1 保健衛生費	予防接種事業	826,000	825,163	90,000	735,163	0
7 商工費	1 商工費	商工会経費	10,678,000	10,678,000	0	0	10,678,000
7 商工費	1 商工費	デジタル商品券事業	78,593,000	72,813,004	0	72,813,004	0
9 消防費	1 消防費	消防施設費（非常備）	109,120,000	108,900,000	0	78,500,000	30,400,000
合 計			358,859,000	352,852,846	90,000	306,599,846	46,163,000

令和6年5月31日 提出

稲城市長 高橋勝浩

## 第2号報告

事故繰越し繰越計算書について（令和5年度東京都稲城市一般会計予算）

地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第150条第3項において準用する同令第146条第2項の規定により、令和5年度東京都稲城市一般会計予算の事故繰越しに係る歳出予算の経費の繰越しについて、別紙繰越計算書を調製し、報告する。

令和6年5月31日

稲城市長 高橋勝浩

令和5年度東京都稲城市一般会計事故繰越し繰越計算書

款	項	事業名	支出負担 行為額	左の内訳		支出負担 行為予定額	翌年度 繰越額	左の財源内訳			説明
				支出済額	支出未済額			既収入 特定財源	未収入 特定財源	一般財源	
2 総務費	1 総務管理費	庁舎維持管理費 (修繕料・施設用)	円 6,802,932	円 5,104,000	円 1,698,932	円 0	円 1,698,932	円 0	円 0	円 1,698,932	市庁舎地下1階排煙機の交換修繕について、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが緩和され、建築資材の需要が急拡大したことにより電線ケーブルの納入に遅れが生じ、令和5年度中の修繕完了が困難となったことから、修繕完了時に支払う額を翌年度に繰り越す。
9 消防費	1 消防費	消防施設費（常備） (防火水槽撤去工事)	16,332,800	0	16,332,800	0	16,332,800	0	0	16,332,800	防火水槽の埋設位置が当初想定していた位置よりも深かったこと及び宅地内だけでなく公道にもまたがって埋設されていることが判明したため、当初と異なる工法での施工や公道に埋設されているガス管等を管理する企業等との調整を余儀なくされ、令和5年度中の事業完了が困難となったことから、工事完了時に支払う額を翌年度に繰り越す。
合 計			23,135,732	5,104,000	18,031,732	0	18,031,732	0	0	18,031,732	

令和6年5月31日 提出

稲城市長 高橋勝浩

### 第3号報告

繰越明許費繰越計算書について（令和5年度東京都稲城市土地区画整理事業特別会計予算）

地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第146条第2項の規定により、令和5年度東京都稲城市土地区画整理事業特別会計予算の繰越明許費に係る歳出予算の繰越しについて、別紙繰越計算書を調製し、報告する。

令和6年5月31日

稲城市長 高橋勝浩

令和5年度東京都稲城市土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳		
					既収入特定財源	未収入特定財源	一般財源
			円	円	円	円	円
2 事業費	1 事業費	稲城榎戸地区事業費（土地区画整理事業業務委託）	204,068,000	99,256,000	0	48,850,000	50,406,000
合 計			204,068,000	99,256,000	0	48,850,000	50,406,000

令和6年5月31日 提出

稲城市長 高橋勝浩

## 第4号報告

### 稲城市土地開発公社の経営状況について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、稲城市土地開発公社の令和5年度決算及び令和6年度事業計画を提出する。

令和6年5月31日

稲城市長 高橋勝浩

令和 5 年度

稲城市土地開発公社

事業報告書

決算報告書

監査意見書

稲城市土地開発公社

# 事業報告書

## 1 概況

### (1) 事業概要

稲城市立稲城第二小学校用地取得事業として、令和6年2月16日に用地取得しました。  
南山西部地区民有樹林地取得事業として、令和6年2月20日に用地取得しました。

### (2) 理事会の開催

開催年月日	件名	結果
令和5年5月31日	令和4年度稲城市土地開発公社事業報告及び決算報告	可決
令和6年1月19日	令和5年度稲城市土地開発公社事業計画の変更及び補正予算 令和6年度稲城市土地開発公社事業計画及び予算	可決

### (3) 評議員会の開催

開催年月日	件名	結果
令和5年5月31日	令和4年度稲城市土地開発公社事業報告及び決算報告	承認
令和6年1月19日	令和5年度稲城市土地開発公社事業計画の変更及び補正予算 令和6年度稲城市土地開発公社事業計画及び予算	承認

## (4) 役員に関する事項

令和6年3月31日現在

役職名	氏 名	備 考
理 事 長	石 田 光 広	副 市 長
副 理 事 長	大 塚 広 満	企 画 部 長
理 事	石 田 昭 男	総 務 部 長
〃	杉 本 勇 人	産業文化スポーツ部長
〃	山 田 弘	福 祉 部 長
〃	岡 野 克 哉	子 ども 福 祉 部 長
〃	小 澤 一 浩	都 市 建 設 部 長
〃	石 川 玉 樹	都 市 環 境 整 備 部 長
出 納 理 事	笠 松 和 子	会 計 管 理 者
監 事	井 上 秀 樹	財 政 課 長
〃	大 森 晴 美	課 税 課 長

## (5) 評議員に関する事項

令和6年3月31日現在

役 職 名	氏 名	備 考
評議員会議長	角 田 政 信	市 議 会 議 員
評 議 員	榎 本 久 春	〃
〃	湯 谷 ひ ろ し	〃
〃	山 岸 太 一	〃
〃	鈴 木 誠	〃

## (6) 職員に関する事項

令和6年3月31日現在 (単位:人)

区 分	庶務係	用地係	測量係	出納係	計
事務局長	1	-	-	-	1
係 長	1	(1)	(1)	1	2(2)
主事・技師	3	(3)	(3)	5	8(6)
計	5	(4)	(4)	6	11(8)

\*( )は、兼務職員を示す。

## 2 事業執行状況

### (1) 用地取得

事業名	所在地	面積 (㎡)	金額 (円)	契約年月日
稲城市立稲城第二小学校用地取得事業	稲城市大字坂浜字十五号 989 番 1、989 番 3	1,066.00	33,066,000	令和6年2月16日
南山西部地区民有樹林地取得事業	稲城市大字百村字十五号 1468 番、1469 番 1、1472 番イ、1472 番ロ、1473 番、1474 番、1475 番 稲城市大字百村字十六号 1533 番	5,509.00	27,581,130	令和6年2月20日

(2) 用地処分            な し

(3) 用地貸付            な し

## 3 会 計

(1) 長期借入金        な し

# 決 算 報 告 書

# 1 財務諸表

(1) 令和5年度 稲城市土地開発公社貸借対照表 (令和6年3月31日現在)

(単位：円)

資産		負債及び資本		部の部	
資産	の部	負債及び資本	の部	の部	の部
1 流動資産					
(1) 現金及び預金	101,598,384	流動負債			
( 定期預金 )	(0)	(1) 未払金	0		
( 普通預金 )	(101,598,384)	(2) 短期借入金	0		
(2) 未収入	0	流動負債合計			0
(3) 有価証券	0				
(4) 公有用地	129,145,530	2 固定負債			
流動資産合計	<u>129,145,530</u>	(1) 長期借入金	0		
		固定負債合計			0
2 固定資産		負債合計			<u>0</u>
(1) 有形固定資産	0				
(2) 無形固定資産	0	3 資本			
固定資産合計	<u>0</u>	(1) 基本財産	5,000,000		
		資本合計			5,000,000
		4 準備金			
		(1) 前年度繰越準備金	225,797,647		
		(2) 当年度純損失	<u>53,733</u>		
		準備金合計			225,743,914
		資本合計			<u>230,743,914</u>
資産合計	<u>230,743,914</u>	負債・資本合計			<u>230,743,914</u>

(2) 令和5年度 稲城市土地開発公社損益計算書  
 (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位：円)

科 目		金 額	
		費 用	収 益
事 業 内	1 事業収益		
	(1) 公有地取得事業収益		0
	(2) 附帯等事業収益		0
	2 事業原価		
	(1) 公有地取得事業原価	0	
	事業総利益		0
事 業 外	3 販売費及び一般管理費		
	(1) 販売費及び一般管理費	110,200	
	事業損失		110,200
事 業 外	4 事業外収益		
	(1) 受取利息		56,467
	(2) 雑収		0
	5 事業外費用		
	(1) 支払利息	0	
(2) 雑損	0		
	事業外利益		56,467
経常損失			53,733
当年度純損失			53,733

(3) キャッシュ・フロー計算書  
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

項 目	金額 (円)	摘 要
<b>I 事業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
公有地取得事業及び開発事業用地取得事業収入	0	
土地造成事業収入	0	
その他事業収入	0	
補助金等収入	0	
公有地取得事業及び開発事業用地取得事業支出	-60,647,130	
土地造成事業支出	0	
取得に係る支出	0	
管理に係る支出	0	
その他事業支出	-110,200	経費
人件費支出	0	
その他の業務支出	0	
小 計	-60,757,330	
利息の受取額	56,467	
利息の支払額	0	
<b>事業活動によるキャッシュ・フロー</b>	-60,700,863	
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	0	
投資有価証券の売却による収入	0	
有形固定資産の取得による支出	0	
有形固定資産の売却による収入	0	
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	0	
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入による収入	0	
短期借入金の返済による支出	0	
長期借入による収入	0	
長期借入金の返済による支出	0	
公社債の発行による収入	0	
公社債の償還による支出	0	
金銭出資の受入による収入	0	
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	0	
<b>IV 現金及び現金同等物増加額 (又は減少額)</b>	-60,700,863	
<b>V 現金及び現金同等物期首残高</b>	162,299,247	注1
<b>VI 現金及び現金同等物期末残高</b>	101,598,384	注2

注1 現金及び現金同等物 (期首残高時)  
    普通預金 2,299,247 円  
    定期預金 160,000,000 円

注2 現金及び現金同等物 (期末残高時)  
    普通預金 101,598,384 円  
    定期預金 0 円

## 2 財産目録

(令和6年3月31日現在)

科	目	金額 (円)	摘要
資 産 の 部	I 流動資産	230,743,914	
	1 現金及び預金	101,598,384	
	(1) 普通預金	101,598,384	
	(2) 定期預金	0	
	2 公有用地	129,145,530	
	公有用地	129,145,530	
	II 固定資産	0	
	(固定資産なし)	0	
	資産の部合計	230,743,914	
負 債 の 部	I 流動負債	0	
		(流動負債なし)	0
	II 固定負債	0	
		(固定負債なし)	0
	負債の部合計	0	
差 引	純 資 産	230,743,914	

(重要な会計方針)

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法・・・原価法による個別法によっている。
- (2) 消費税等の会計処理について・・・税込方式によっている。

### 3 決算書

#### 令和5年度稲城市土地開発公社収入支出決算事項別明細書

ア 収入

(単位：円)

款	項	目	節	予 算 額			決 算 額
				当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	計	
1	事業収益			2,000	0	2,000	0
	1	公有地取得事業収益		1,000	0	1,000	0
		1	公 有 用 地 売 却 収 益	1,000	0	1,000	0
			1 公 有 用 地 売 却 収 益	1,000	0	1,000	0
	2	附帯等事業収益		1,000	0	1,000	0
		1	保 有 土 地 賃 貸 収 益	1,000	0	1,000	0
			1 保 有 土 地 賃 貸 収 益	1,000	0	1,000	0
2	借入金			1,000	0	1,000	0
	1	借入金		1,000	0	1,000	0
		1	借入金	1,000	0	1,000	0
			1 借 入 金	1,000	0	1,000	0
3	事業外収益			24,000	33,000	57,000	56,467
	1	受取利息		23,000	33,000	56,000	56,467
		1	受取利息	23,000	33,000	56,000	56,467
			1 受 取 利 息	23,000	33,000	56,000	56,467
	2	雑収益		1,000	0	1,000	0
		1	その他の雑収益	1,000	0	1,000	0
			1 その他の雑収益	1,000	0	1,000	0
4	繰越金			132,000	60,614,000	60,746,000	162,299,247
	1	繰越金		132,000	60,614,000	60,746,000	162,299,247
		1	繰越金	132,000	60,614,000	60,746,000	162,299,247
			1 繰 越 金	132,000	60,614,000	60,746,000	162,299,247
	収入合計			159,000	60,647,000	60,806,000	162,355,714

## イ 支 出

(単位：円)

款	項	目	節	予 算 額				決 算 額
				当初予算額	補正予算額	予備費充 当流用増減	計	
1	事 業 費			5,000	60,647,000	0	60,652,000	60,647,130
	1	公有地取得事業費		5,000	60,647,000	0	60,652,000	60,647,130
		1	公有地取得事業費	5,000	60,647,000	0	60,652,000	60,647,130
			12 委 託 料	1,000	0	0	1,000	0
			15 原 材 料 費	1,000	0	0	1,000	0
			21 補 償 費	1,000	0	0	1,000	0
			30 公 有 地 取 得 費	1,000	60,647,000	0	60,648,000	60,647,130
			31 支 払 利 息	1,000	0	0	1,000	0
2	販売費及び一般管理費			141,000	0	0	141,000	110,200
	1	販売費及び一般管理費		141,000	0	0	141,000	110,200
		1	経 費	141,000	0	0	141,000	110,200
			1 報 酬	91,000	0	0	91,000	90,200
			8 旅 費	5,000	0	0	5,000	0
			9 交 際 費	1,000	0	0	1,000	0
			10 需 用 費	12,000	0	0	12,000	0
			1 消 耗 品 費	10,000	0	0	10,000	0
			3 食 糧 費	1,000	0	0	1,000	0
			4 印 刷 製 本 費	1,000	0	0	1,000	0
			11 役 務 費	5,000	0	0	5,000	0
			17 備 品 購 入 費	1,000	0	0	1,000	0
			18 負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	5,000	0	0	5,000	0
			22 償 還 金 利 子 及 び 割 引 料	1,000	0	0	1,000	0
			26 公 課 費	20,000	0	0	20,000	20,000

(単位：円)

款	項	目	節	予 算 額				決 算 額
				当初予算額	補正予算額	予備費充当 流用増減	計	
3	借入金償還金			1,000	0	0	1,000	0
	1	借入金償還金		1,000	0	0	1,000	0
		1	借入金償還金	1,000	0	0	1,000	0
			32 元 金 償 還 金	1,000	0	0	1,000	0
4	事業外費用			2,000	0	0	2,000	0
	1	支払利息		1,000	0	0	1,000	0
		1	支払利息	1,000	0	0	1,000	0
			31 支 払 利 息	1,000	0	0	1,000	0
	2	雑損失		1,000	0	0	1,000	0
		1	その他の雑損失	1,000	0	0	1,000	0
			33 その他の雑損失	1,000	0	0	1,000	0
5	予備費			10,000	0	0	10,000	0
	1	予備費		10,000	0	0	10,000	0
		1	予備費	10,000	0	0	10,000	0
			28 予 備 費	10,000	0	0	10,000	0
支 出 合 計				159,000	60,647,000	0	60,806,000	60,757,330

## 4 附属明細表

(1)現金及び預金明細表

(令和6年3月31日現在)

科目	種類	金額 (円)	摘要
現金	—	0	
預金	当座	0	
	普通	101,598,384	みずほ銀行稲城中央支店
	通知	0	
	定期	0	
満期保有目的以外で 保有する有価証券	国債・地方債	0	
	その他	0	
計		101,598,384	

(2)公有用地明細表

(令和6年3月31日現在)

資産区分	面積 (㎡)	用地費 (円)	その他費用 (円)	支払利息 (円)	合計 (円)	取得年月日 (所在地)
多摩都市計画下水道 稲城市公共下水道 矢野口ポンプ場事業用地	326.04	68,498,400	0	0	68,498,400	平成28年5月27日 (稲城市大字矢野口字中島3750番2) (稲城市大字矢野口字中島3750番184) (稲城市大字矢野口字中島3750番186)
稲城市立稲城第二小学校用地	1,066.00	33,066,000	0	0	33,066,000	令和6年2月16日 (稲城市大字坂浜字十五号989番1) (稲城市大字坂浜字十五号989番3) ※用地費には、印紙代20,000円を含みます。
南山西部地区民有樹林地取得事業	5,509.00	27,581,130	0	0	27,581,130	令和6年2月20日 (稲城市大字百村字十五号1468番) (稲城市大字百村字十五号1469番1) (稲城市大字百村字十五号1472番イ) (稲城市大字百村字十五号1472番ロ) (稲城市大字百村字十五号1473番) (稲城市大字百村字十五号1474番) (稲城市大字百村字十五号1475番) (稲城市大字百村字十六号1533番) ※用地費には、印紙代10,000円を含みます。
合計	6,901.04	129,145,530	0	0	129,145,530	

(3)長期借入金明細表

(令和6年3月31日現在)

借入先	利率 (%)	期首残高 (円)	当期増加高 (円)	当期減少高 (円)	期末残高 (円)	備考
-	-	-	-	-	-	(借入なし)

(4)資本金明細表 (令和6年3月31日現在)

区分	出資団体名	出資額 (円)
基本財産	稲城市	5,000,000

(5)事業収益明細表

(令和6年3月31日現在)

科目	金額 (円)	摘要
附帯等 事業収益	0	(貸付なし)

# 監 查 意 見 書

## 監 査 意 見 書

稲城市土地開発公社定款第7条第5項の規定に基づき、令和5年度事業報告書及び決算報告書について、関係帳簿及び諸台帳等を照合精査した結果、正確かつ適正なものと認めます。

令和6年4月23日

稲城市土地開発公社

監事

入部 晋 

監事

大森 晴美 

令和 6 年度

稲城市土地開発公社  
事業計画及び予算

稲城市土地開発公社

令和6年度稲城市土地開発公社事業計画

令和6年度における事業計画は、次のとおりとする。

- 1 公有用地取得事業計画 取得予定なし
- 2 公有用地処分事業計画 処分予定なし
- 3 保有用地貸付事業計画 貸付予定なし

令和6年1月19日

提出者 稲城市土地開発公社理事長 石田 光広

## 第4号議案

### 令和6年度稲城市土地開発公社予算

(総則)

第1条 令和6年度稲城市土地開発公社の予算は、次に定めるところによる。

(収入支出予算)

第2条 収入支出予算の総額は、それぞれ159千円と定める。

2 収入支出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 収入支出予算」による。

令和6年1月19日

提出者 稲城市土地開発公社理事長 石田 光広

## 第1表 収入支出予算

収入

(単位：千円)

款	項	金額
1 事業収益	1 公有地取得事業収益	1
	2 附帯等事業収益	1
2 借入金	1 借入金	1
3 事業外収益	1 受取利息	1
	2 雑収益	1
4 繰越金	1 繰越金	154
収入合計		159

支出

(単位：千円)

款	項	金額
1 事業費	1 公有地取得事業費	5
2 販売費及び一般管理費	1 販売費及び一般管理費	141
3 借入金償還金	1 借入金償還金	1
4 事業外費用	1 支払利息	1
	2 雑損失	1
5 予備費	1 予備費	10
支出合計		159

令和 6 年度  
稲城市土地開発公社  
予算資料

稲城市土地開発公社

# 収 入 支 出 予 算 説 明 書

収 入

(単位：千円)

款 項	目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較 増 減	節		説 明
					区 分	金 額	
1	事業収益	2	2	0			
	1 公有地取得事業収益	1	1	0			
	1 公有用地売却収益	1	1	0			
					1 公有用地 売却収益	1	公有用地売却収益 1
	2 附帯等事業収益	1	1	0			
	1 保有土地賃貸等 収益	1	1	0			
					1 保有土地 賃貸収益	1	保有土地賃貸収益 1
2	借入金	1	1	0			
	1 借入金	1	1	0			
	1 借入金	1	1	0			
					1 借入金	1	借入金 1
3	事業外収益	2	24	△22			
	1 受取利息	1	23	△22			
	1 受取利息	1	23	△22			
					1 受取利息	1	準備金等利息 1
	2 雑収益	1	1	0			
	1 その他の雑収益	1	1	0			
					1 その他の 雑収益	1	その他の雑収益 1
4	繰越金	154	132	22			
	1 繰越金	154	132	22			
	1 繰越金	154	132	22			
					1 繰越金	154	繰越金 154
	収 入 合 計	159	159	0			

## 支 出

(単位：千円)

款	項	目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較 増 減	節		説 明
						区 分	金 額	
1	事業費		5	5	0			
	1	公有地取得事業費	5	5	0			
		1 公有地取得事業費	5	5	0			
						12委託料	1 鑑定及び測量委託料	1
						15原材料費	1 原材料費	1
						21補償費	1 補償費	1
						30公有地 取得費	1 公有地取得費	1
						31支払利息	1 借入金利息	1
2	販売費及び一般管理費		141	141	0			
	1	販売費及び一般管理費	141	141	0			
		1 経 費	141	141	0			
						1 報酬	91 評議員報酬	91
						8旅費	5 普通旅費	5
						9交際費	1 公社交際費	1
						10需用費	12	
						1 消耗品費	10 事務用消耗品	10
						3 食糧費	1 会議用食糧費	1
						4 印刷製本費	1 諸用紙印刷製本費	1
						11役務費	5 通信運搬費	5
						17備品購入費	1 事務用備品	1
						18負担金補助 及び交付金	5 東京都市町村土地開発 公社連絡協議会負担金	5
						22償還金利子 及び割引料	1 償還金利子及び割引料	1
						26公課費	20 法人住民税	20

(単位：千円)

款 項	目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較 増 減	節		説 明
					区 分	金 額	
3	借入金償還金	1	1	0			
	1 借入金償還金	1	1	0			
	1 借入金償還金	1	1	0			
					32元金償還金	1	元金償還金 1
4	事業外費用	2	2	0			
	1 支払利息	1	1	0			
	1 支払利息	1	1	0			
					31支払利息	1	借入金利息 1
	2 雑損失	1	1	0			
	1 その他の雑損失	1	1	0			
					33その他の 雑損失	1	その他の雑損失 1
5	予備費	10	10	0			
	1 予備費	10	10	0			
	1 予備費	10	10	0			
					28予備費	10	予備費 10
	支 出 合 計	159	159	0			

# 令和6年度稲城市土地開発公社資金計画

(単位：千円)

区 分		当年度予定額
受	入 資 金	159
	1 事 業 収 益	2
	2 借 入 金	1
	3 事 業 外 収 益	2
	4 繰 越 金	154
支	払 資 金	159
	1 事 業 費	5
	2 販売費及び一般管理費	141
	3 借 入 金 償 還 金	1
	4 事 業 外 費 用	2
	5 予 備 費	10
差	引	0

# 債務に関する計算書

## (1) 債務計算書

(単位：千円)

	前事業 年度末の 債務額	本事業 年度中の 債務額	計	本事業年度中の債務消滅額			本事業 年度末の 債務額	備考
				償還による 消滅額	その他の 消滅額	小計		
長期借入金	0	0	0	0	0	0	0	—
計	0	0	0	0	0	0	0	—

令和6年度 稲城市土地開発公社予定貸借対照表（令和7年3月31日）

（単位：千円）

資産		の部		及び資本		の部	
1	流動資産						
(1)	現金及び預金 （定期預金） （普通預金）	101,427 (0) (101,427)			0		
(2)	未収金	0			0		0
(3)	有価証券	0					
(4)	公有用地	129,145					
	流動資産合計	<u>129,145</u>		230,572			
2	固定資産						
(1)	有形固定資産	0			0		
(2)	無形固定資産	0					
	固定資産合計	<u>0</u>		0			0
							<u>0</u>
3	資本						
(1)	基本財産				5,000		5,000
4	準備金						
(1)	前年度繰越準備金				225,712		225,572
(2)	当年度純損失				140		<u>140</u>
	準備金合計						<u>225,572</u>
	資本合計						<u>230,572</u>
	負債・資本合計						<u>230,572</u>

令和6年度 稲城市土地開発公社予定損益計算書  
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目		金 額	
		費 用	収 益
事 業 内	1 事業収益		
	(1) 公有地取得事業収益		1
	(2) 附帯等事業収益		1
	2 事業原価		
	(1) 公有地取得事業原価	1	
	事業総利益		1
事 業 外	3 販売費及び一般管理費		
	(1) 販売費及び一般管理費	141	
	事業損失		140
事 業 外	4 事業外収益		
	(1) 受取利息		1
	(2) 雑収		1
	5 事業外費用		
	(1) 支払利息	1	
(2) 雑損	1		
事業外利益		0	
経常損失			140
当年度純損失			140

公有用地明細表

(令和6年1月19日現在)

資産区分	面積	用地費	移転補償費	測量費	支払利息	合計	取得年月日 (所在地)
多摩都市計画下水道 稲城市公共下水道 矢野口ポンプ場事業用地	㎡ 326.04	円 68,498,400	円 0	円 0	円 0	円 68,498,400	平成28年5月27日 (稲城市大字矢野口字中島3750番2) (稲城市大字矢野口字中島3750番184) (稲城市大字矢野口字中島3750番186)
稲城市立稲城第二小学校用地	1,066.00	33,066,000	0	0	0	33,066,000	令和6年3月31日までに取得予定 (稲城市大字坂浜字十五号989番1) (稲城市大字坂浜字十五号989番3) ※用地費には、印紙代20,000円を含みます。
南山西部地区民有樹林地取得事業	5,509.00	27,581,130	0	0	0	27,581,130	令和6年3月31日までに取得予定 (稲城市大字百村字十五号1468番) (稲城市大字百村字十五号1469番1) (稲城市大字百村字十五号1472番イ) (稲城市大字百村字十五号1472番ロ) (稲城市大字百村字十五号1473番) (稲城市大字百村字十五号1474番) (稲城市大字百村字十五号1475番) (稲城市大字百村字十六号1533番) ※用地費には、印紙代10,000円を含みます。
合計	㎡ 6,901.04	円 129,145,530	円 0	円 0	円 0	円 129,145,530	

## 第5号報告

### 公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団の経営状況について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団の令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画を提出する。

令和6年5月31日

稲城市長 高橋 勝 浩

6いグ財発第1号  
令和6年5月21日

稲城市長 高橋 勝浩 殿

公益財団法人

いなぎグリーンウェルネス財団

理事長 石田 光



公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団の令和5年度の事業報告  
及び収支決算に関する書類について(通知)

このことについて、公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団の令和5年  
度の事業報告及び決算に関する下記の書類を提出します。

記

1. 公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団令和5年度事業報告書
2. 公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団令和5年度収支決算書

# 令和5年度 事業報告

自 令和 5年 4月 1日  
至 令和 6年 3月 31日

公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団

## 令和5年度事業報告

### 1. 事業の概要

公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団は、市内の緑化の推進と市民の健康増進に寄与することを目的として、定款に定められた事業を事業計画に基づき実施した。

令和5年度においても、稲城市の指定管理者として、市内の公園緑地及び公園内運動施設の利用者が安全で安心して利用できるよう努めてきた。

また、財団の自主事業として、ボランティアへの支援、稲城市立稲城第一小学校等への総合学習への協力事業、健康増進事業等の各種事業を実施してきた。

以下、公益財団法人定款に定められた事業項目に基づき、令和5年度の事業概要について報告する。

#### (1) 緑と自然環境のふれあい事業

- ①「環境リサイクル事業」として、公園内の落ち葉を活用して腐葉土づくりを行い、花木の植栽時に活用するとともに、市内のアダプト団体等への無償提供及び園芸愛好家への販売を行った。公園樹木の管理上発生する伐採樹木を活用し、薪としてアウトドア愛好家等に販売を行った。また、公園などから出た剪定枝を破砕機でチップ化し、園路だけでなく遊具や周囲の広場に敷き均すことで、泥の飛散防止やクッション材として転倒・転落時の怪我の軽減を図った。
- ②「雑木林の再生事業」として、谷山緑地内自然林の密集樹木を間伐し萌芽更新を図った。
- ③「公園緑地の清掃・環境整備」として、草花等を育て総合体育館周辺及び若葉台公園等各種施設に植栽した。
- ④「緑化推進等に関するボランティア活動支援」では、公園緑化や清掃に携わっている市民ボランティアの活動を補助し、物資の提供などを通して支援した。
- ⑤「ホタル育成の環境保全事業」では、上谷戸親水公園にホタルの幼虫の放流を行い、これに合わせて、園路の補修を行った。
- ⑥「公共空地緑化推進保全事業」として、市民に身近に緑を感じてもらうため、公園、市役所、市立病院などの公共空地等に草花の植栽を行い、年間を通して市内緑化に努めた。
- ⑦「緑の相談事業」では、樹木、草花に関する相談に対応した。
- ⑧「緑の講座及び観察会事業」として「キンラン観察会」、「初夏・秋の園芸講座」を実施した。  
年末には「ミニ門松づくり講座」を開催した。

- ⑨「写真展の実施」では、野鳥等の写真を総合体育館 2 階通路にて展示した。
- ⑩「情報発信事業」では、財団情報紙「さわやか」で、財団の事業を紹介し、PRを図るとともに、緑化及び健康に関する情報提供や各種事業への参加募集に努めた。また、公園利用のマナー啓発を行うことで、公園に対する関心の向上を図った。
- ⑪「学校との連携」では、市内中学校の体験学習及び駒沢女子大看護学部の実習生の受け入れを行った。

## (2) 稲城市内の緑化推進事業

- ①「公園利用のマナーの向上」として、財団職員が巡回し公園利用者に対して声掛けや看板設置などの啓発を行った。
- ②『My City Report』を活用して通報いただいた情報を基に速やかに現地確認を行ったうえで、修繕などの対処をした。
- ③「公園緑地の清掃・環境整備」として、腐葉土の代替として稲城市より支給された給食残渣の配布や草花の提供などを行った。

また、市内公園緑地の清掃、除草、刈り込み、巡回及び園内設備補修などの維持管理を実施するとともに、5月から11月までの土・日・祝日における、若葉台公園と稲城北緑地公園のバーベキュー開放エリアの利用については、インターネット予約システムを活用し、管理運営を行った。このインターネット予約システムにより、バーベキューの会場利用の事前届出制の徹底と利用マナーの向上が図られ、若葉台公園と稲城北緑地公園のバーベキュー開放エリアでの公園利用者が安全で快適に利用できた。

なお、キッチンカー事業を、稲城北緑地公園・稲城中央公園・若葉台公園・城山公園・大丸公園・平尾近隣公園の全6公園で実施した。更には、市民プール営業期間において、大丸第二公園にてキッチンカー事業を実施した。

- ④「公園内の遊具・施設利用のための安全点検及び補修等による維持管理」として、職員による日常点検及び専門業者による遊具点検を実施し、補修が必要な遊具の修繕を実施した。

## (3) 公園緑地及び公園内運動施設の管理運営事業

- ①「資料提供事業」として、総合体育館に自然・緑化・樹木等の資料を配架した。
- ②「健康増進事業」として、総合体育館で各種スポーツ教室を開催した。
- ③「運動施設の管理運営事業」では、総合体育館、総合グラウンド、野球場、若葉台公園多目的広場、4箇所のテニスコート、市民プールなどの管理運営業務を市の指定管理者として受託し、施設と設備の維持管理及び保守点検などの業務を実施し、良好な施設環境の維持と確保に努めつつ、利用者が快適に利用できるよう努めた。

## 2. 事業の実績報告

### (1) 緑と自然環境のふれあい事業

#### ①環境リサイクル事業

(イ) 公園内の落ち葉を活用して腐葉土を作り資源の再利用と循環を図った。腐葉土の活用にあたっては、緑化推進やボランティア活動の各植栽事業での利用や財団事務所での通年販売を行った。また、伐採した樹木を薪として販売した。

(ロ) 農業者、家庭及び公園から出た剪定枝は破砕機（タウンビーバー）で計 162,600 kgチップ化して、園路や公園遊具周辺などに敷き均して利用した。

#### ②雑木林の再生事業

里山再生のため雑木林の下草刈り、間伐等を行い、萌芽更新等を図った。

令和 2 年度から稲城市内で発生しているナラ枯れ病が、令和 5 年度も発生したため、公園内の被害木調査を行い、対策にあたる稲城市と連携を図り、樹木保護や被害木の伐採等を実施した。

また、3月 23 日に稲城市で実施したナラ枯れ講習会に協力し、ナラ枯れの状況と実地作業体験補助を行った。

#### ③公園緑地の清掃・環境整備事業

ヒマワリ及びコスモスの種を播き、公園内の緑化及び景観の向上を図った。

#### ④緑化推進等に関するボランティア活動支援

総合体育館北側の育成地及び中庭を、ボランティアの活動の場として提供した。

グリーンボランティア 自主事業	毎週水曜日・土曜日 9時～12時 情報交換・ 実技研修等 年2回 松葉公園、釜池公園の花苗植栽
--------------------	--

#### ⑤ホタル育成の環境保全事業

ホタルの幼虫 700 匹を上谷戸川に放流した。また、5月上旬から6月上旬に「上谷戸ホタルの会」が主催したホタル観賞会に向け、池の浚渫や園路補修等の環境整備を行った。

#### ⑥公共空地緑化推進保全事業

公園や文化センター、市立病院などの公共施設及び稲城駅前ロータリー等の公共空地に設置したフラワーポット及び花壇に、各種の花苗を植栽し、市内の緑化推進に努めた。6月 13 日に城山文化センターで実施した植樹祭においては、花壇整備や花植え等の協力を行った。

また、市民憲章推進協議会と協働して京王相模原線稲城駅前ロータリー内花壇における花苗の植栽を年 2 回実施し、市内緑化に努めた。また、日野・多摩・稲城保護司会と協働して京王相模原線稲城駅前ロータリーの擁壁に植栽されているイタビカズラの剪定作業を行った。

### フラワーポット設置

設置場所	箇所数	台数
公園・広場	4	31
中央文化センター・城山文化センター	2	11
交番・駐車場・教育相談所	6	11
南武線矢野口駅	1	2
稲城市立病院	1	19
合 計	14	74

### 京王相模原線稲城駅前ロータリー花壇

時期	種類	数量
春 5月17日(水)	ベゴニア・ポーチユラカ	712株
秋 11月8日(水)	パンジー	620株

### ⑦緑の相談事業

緑化普及を図るため植物の育成など市民の疑問に対して相談を受けた。

対応方法	実施日	会場	相談内容	相談件数
電話・窓口	通年	事務室・公園内	草花等育て方等	8件

### ⑧緑の講座及び観察会事業

園芸等講習会及び観察会等については、キンラン観察会、初夏・秋の園芸講座、ミニ二門松手作り講座（2回）の5講座を開催した。

回数	実施日	会場	内容	参加者数
第1回	令和5年4月29日	稲城中央公園	キンラン観察会	14名
第2回	令和5年5月20日	グリーンコミュニティルーム	初夏の園芸講座	19名
第3回	令和5年11月30日	グリーンコミュニティルーム	秋の園芸講座	19名
第4回	令和5年12月20日	グリーンコミュニティルーム	ミニ二門松手作り講座	10名
第5回	令和5年12月21日	グリーンコミュニティルーム	ミニ二門松の材料提供	25名

### ⑨写真展の実施

#### 野鳥写真展

公園に生息する野鳥や風景の写真展を総合体育館2階通路において常時展示した。

## ⑩情報発信事業

財団の事業紹介や講座及びスポーツ教室の参加者の募集のPRを図るとともに、緑化に関する情報と市民の健康サポート情報、公園利用マナー啓発などを掲載した。

財団情報紙「さわやか」を毎月1日に発行し、市内各世帯に配布した。

「さわやか」概要

規 模	A4版 2ページ 12回「カラー」
発行部数	17,000部/月
配布方法	新聞折り込み等による市内各世帯に配布
広告掲載	年間協賛掲載（バナー広告） 業者数 5企業

## ⑪学校との連携

駒沢女子大学からは看護学部の臨地実習として8月から9月に学生8名の受け入れを行った。また中学校からは例年職場体験受け入れを行い、9月には稲城第四中学校の生徒5名、10月には稲城第五中学校の生徒2名、11月には稲城第三中学校の生徒3名を受け入れた。また、9月には、平尾小学校への授業協力及び稲城第一小学校へのゲストティーチャーの派遣、11月には吉方公園において稲城第一小学校への授業協力をを行った。

## (2) 稲城市内の緑化推進事業

### ①公園利用のマナーの向上

公園数 172箇所 日常巡回におけるマナー啓発の実施及び看板設置実施

### ②My City Report の活用

公園内の遊具・ベンチが壊れている、公園灯が点灯していない、倒木がある、蜂の巣がある等の公園緑地の管理上必要となる情報をスマートフォン用のアプリ『My CityReport』を利用して通報してもらった。

当該アプリの利用者拡大のため財団情報紙「さわやか」にPR記事を掲載した。

これにより、市民が安全で安心して利用できる公園としていくために、公園利用者である市民からの公園の情報を得ることが可能になった。

### ③公園緑地の清掃・環境整備

ボランティア81団体に腐葉土、花苗の提供、清掃後のゴミの回収等を行い、活動を支援することにより公園緑地の環境を整備した。

指定管理者として、市内の公園緑地の維持管理を行い、公園緑地利用者が安全で快適に利用できるよう努めた。

公園数 172 箇所 維持管理面積 1,047,558.84 m<sup>2</sup>

件名	内容
公園維持管理業務	芝生地・低木地除草・植栽地の刈込み、樹木剪定等の手入れ
公園清掃業務	ゴミ、落ち葉収集
若葉台公園でのヒマワリ等栽培	若葉台公園段々花壇においてヒマワリとコスモスを播種・栽培した。
トイレ清掃業務	28箇所のトイレ清掃、トイレトーパー補充を週3回実施
公園巡回業務	施設の点検・補修等の実施
バーベキュー利用受付業務	若葉台公園・北緑地公園で、5～11月分を受付（土日祝日が予約対象日）
ファインタワーの開放	5月3日～10月29日の日曜・祝日に実施。（開放日数・利用者：34日間・1,401人利用）
公園等維持管理業務	樹木剪定 草刈り作業を委託 81件

公園内施設修繕 外部発注 54件

台風被害等による緊急対応 なし

#### 公園・緑地管理業務日報件数

修繕内訳	件数
遊具関係	68
水周り関係	62
電気関係	20
施設関係	1,472
植栽関係	930
その他	1,990
合計	4,542

※その他： 一般ゴミ、不法投棄及び放置自転車の撤去、池の清掃、砂場の掘り返し、スズメバチの確認及び巣の撤去、カラスの巣の撤去、注意看板の設置等

#### ④公園内の遊具・施設利用のための安全点検及び補修等による維持管理

市内公園 90 箇所遊具数 357 基について、職員による日常点検の他、専門業者による遊具点検を実施した。

公園遊具保守点検業務（専門業者）6～9月実施

(3) 公園緑地及び公園内運動施設の管理運営事業

①資料提供事業

総合体育館ロビーで園芸、緑化関係の書籍資料の閲覧や貸出しを行い、緑化の普及啓発に努めた。

②健康増進事業

総合体育館等で市民へのスポーツの普及と健康増進を図った。1月～3月は、指定管理業務引継ぎ業務期間において、一部の教室を実施しなかった。

※開催数 40 教室 延べ人数 8,473 人

ズンバ教室

講師	NPO 法人 i クラブ
期間	令和5年4月3日～令和6年3月18日
曜日	月曜日
回数	24回
場所	総合体育館 メインアリーナ
時間	午後1時00分～午後2時00分
参加延べ人数	323人

キッズダンス教室（リトル）低学年

講師	NPO 法人 i クラブ
期間	令和5年4月4日～令和6年3月26日
曜日	火曜日
回数	47回
場所	総合体育館 ウェルネスアリーナ
時間	午後4時00分～午後5時30分
参加延べ人数	709人

キッズダンス教室（ジュニア）高学年

講師	NPO 法人 i クラブ
期間	令和5年4月4日～令和6年3月26日
曜日	火曜日
回数	47回
場所	総合体育館 ウェルネスアリーナ
時間	午後5時30分～午後6時30分
参加延べ人数	715人

### ターゲットバードゴルフ教室

講 師	NPO 法人 i クラブ
期 間	令和5年4月5日～令和6年3月27日
曜 日	水曜日
回 数	41 回
場 所	総合グラウンド
時 間	午前9時30分～午前11時30分
参加延べ人数	508 人

### 障害者スポーツ体験教室

講 師	東京ヴェルディ
期 間	令和5年4月6日～令和6年3月7日
曜 日	木曜日
回 数	10 回
場 所	総合体育館 ウェルネスアリーナ
時 間	午後1時00分～午後2時00分
参加延べ人数	327 人

### 初級バドミントン教室

講 師	稲城市バドミントン連盟
期 間	令和5年4月13日～令和5年6月22日
曜 日	木曜日
回 数	10 回
場 所	総合体育館 メインアリーナ
時 間	午前9時30分～午前11時50分
参加延べ人数	351 人

### ボクシングエクササイズ教室

講 師	茂呂一雄（ボクシング教育ディレクター）
期 間	令和5年4月14日～令和5年6月23日
曜 日	金曜日
回 数	10 回
場 所	総合体育館 メインアリーナ
時 間	午前10時00分～午前11時00分
参加延べ人数	516 人

### 初級フリーバウンドボール教室

講 師	稲城市フリーバウンドボール連盟
期 間	令和5年4月14日～令和5年6月23日
曜 日	金曜日
回 数	10回
場 所	総合体育館 メインアリーナ
時 間	午後4時30分～午後6時00分
参加延べ人数	179人

### 初心者弓道教室

講 師	稲城市弓道連盟
期 間	令和5年4月15日～令和5年6月24日
曜 日	土曜日
回 数	10回
場 所	総合体育館 弓道場
時 間	午後7時00分～午後9時00分
参加延べ人数	109人

### ベーシックエアロビクス教室

講 師	東京体育機器㈱
期 間	令和5年4月19日～令和5年6月28日
曜 日	水曜日
回 数	10回
場 所	総合体育館 ウェルネスアリーナ
時 間	午前10時00分～午前11時00分
参加延べ人数	432人

### エンジョイエアロビクス教室

講 師	東京体育機器㈱
期 間	令和5年4月19日～令和5年6月28日
曜 日	水曜日
回 数	10回
場 所	総合体育館 ウェルネスアリーナ
時 間	午後1時00分～午後2時00分
参加延べ人数	377人

脳活体操教室

講 師	NPO 法人 i クラブ
期 間	令和5年5月10日～令和5年8月9日
曜 日	水曜日
回 数	6回
場 所	総合体育館 柔道場
時 間	午後1時00分～午後2時00分
参加延べ人数	21人

東京ヴェルディフットサル教室

講 師	東京ヴェルディ（株）
期 間	令和5年5月12日～令和5年7月14日
曜 日	金曜日
回 数	10回
場 所	総合体育館 メインアリーナ
時 間	午後7時00分～午後8時00分
参加延べ人数	61人

初級一般バドミントン教室「夜間」

講 師	稲城市バドミントン連盟
期 間	令和5年5月16日～令和5年7月18日
曜 日	火曜日
回 数	10回
場 所	総合体育館 メインアリーナ
時 間	午後7時00分～午後8時30分
参加延べ人数	218人

初級卓球教室

講 師	西本庄一
期 間	令和5年5月16日～令和5年7月18日
曜 日	火曜日
回 数	10回
場 所	総合体育館 メインアリーナ
時 間	午後7時00分～午後8時30分
参加延べ人数	101人

ビューティースリム・ボディ教室

講 師	石井ゆき子
期 間	令和5年5月19日～令和5年7月21日
曜 日	金曜日
回 数	10回
場 所	総合体育館 ウェルネスアリーナ
時 間	午前10時00分～午前11時00分
参加延べ人数	184人

初級ミニテニス教室

講 師	稲城市ミニテニス協会
期 間	令和5年6月14日～令和5年7月19日
曜 日	水曜日
回 数	5回
場 所	総合体育館 メインアリーナ
時 間	午前9時15分～午前11時50分
参加延べ人数	80人

ステップエアロ教室

講 師	東京体育機器（株）
期 間	令和5年7月12日～令和5年8月9日
曜 日	水曜日
回 数	5回
場 所	総合体育館 ウェルネスアリーナ
時 間	午前10時00分～午前11時00分
参加延べ人数	161人

親子ボクシングエクササイズ教室

講 師	茂呂一雄（ボクシング教育ディレクター）
期 間	令和5年7月16日
曜 日	日曜日
回 数	1回
場 所	総合体育館 メインアリーナ
時 間	午前10時00分～午前11時00分
参加延べ人数	11人

### 水泳教室

講 師	高橋工業
期 間	令和5年8月7日～令和5年8月10日
曜 日	月曜日～木曜日
回 数	4回
場 所	市民プール
時 間	午後4時00分～午後5時00分
参加延べ人数	32人

### 初級フリーバウンドボール教室

講 師	稲城市フリーバウンドボール連盟
期 間	令和5年8月7日～令和5年12月18日
曜 日	月曜日
回 数	10回
場 所	総合体育館 メインアリーナ
時 間	午後4時00分～午後6時00分
参加延べ人数	89人

### ベーシックエアロビクス教室

講 師	東京体育機器（株）
期 間	令和5年9月13日～令和5年11月22日
曜 日	水曜日
回 数	10回
場 所	総合体育館 ウェルネスアリーナ
時 間	午前10時00分～午前11時00分
参加延べ人数	447人

### エンジョイエアロビクス教室

講 師	東京体育機器（株）
期 間	令和5年9月13日～令和5年11月22日
曜 日	水曜日
回 数	10回
場 所	総合体育館 ウェルネスアリーナ
時 間	午後1時00分～午後2時00分
参加延べ人数	342人

脳活体操教室

講 師	NPO 法人 i クラブ
期 間	令和5年9月13日～令和5年11月22日
曜 日	水曜日
回 数	10回
場 所	総合体育館 柔道場
時 間	午後1時00分～午後2時00分
参加延べ人数	32人

初級バドミントン教室

講 師	稲城市バドミントン連盟
期 間	令和5年9月14日～令和5年11月30日
曜 日	木曜日
回 数	10回
場 所	総合体育館 メインアリーナ
時 間	午前10時00分～午前11時00分
参加延べ人数	391人

ビューティスリム・ボディ教室

講 師	石井ゆき子
期 間	令和5年9月15日～令和5年12月1日
曜 日	金曜日
回 数	10回
場 所	総合体育館 剣道場
時 間	午前10時00分～午前11時00分
参加延べ人数	174人

ボクシングエクササイズ教室

講 師	茂呂一雄（ボクシング教育ディレクター）
期 間	令和5年9月15日～令和5年12月1日
曜 日	金曜日
回 数	10回
場 所	総合体育館 メインアリーナ
時 間	午前10時00分～午前11時00分
参加延べ人数	454人

初級フリーバウンドボール教室

講 師	稲城市フリーバウンドボール連盟
期 間	令和5年9月15日～令和5年12月15日
曜 日	金曜日
回 数	10回
場 所	総合体育館 メインアリーナ
時 間	午後4時00分～午後6時00分
参加延べ人数	143人

初心者弓道教室

講 師	稲城市弓道連盟
期 間	令和5年9月16日～令和5年12月2日
曜 日	土曜日
回 数	10回
場 所	総合体育館 弓道場
時 間	午後7時00分～午後9時30分
参加延べ人数	132人

フリーバウンドボール体験教室

講 師	稲城市フリーバウンドボール連盟
期 間	令和5年10月9日
曜 日	月曜日
回 数	1回
場 所	総合体育館 ウェルネスアリーナ
時 間	午後12時40分～午後3時30分
参加延べ人数	83人

親子体操教室、ストレッチポール体験教室、フラダンス体験教室

講 師	NPO 法人iクラブ
期 間	令和5年10月9日
曜 日	月曜日
回 数	1回
場 所	総合体育館 柔道場、剣道場
時 間	午後1時00分～午後4時00分
参加延べ人数	27人

### バドミントン体験教室

講 師	稲城市バドミントン連盟
期 間	令和5年10月9日
曜 日	月曜日
回 数	1回
場 所	総合体育館 メインアリーナ
時 間	午後3時40分～午後4時30分
参加延べ人数	86人

### ミニテニス体験教室

講 師	稲城市ミニテニス協会
期 間	令和5年10月9日
曜 日	月曜日
回 数	1回
場 所	総合体育館 ウェルネスアリーナ
時 間	午前9時00分～午前11時50分
参加延べ人数	73人

### 卓球体験教室

講 師	稲城市卓球連盟
期 間	令和5年10月9日
曜 日	月曜日
回 数	1回
場 所	総合体育館 レクリエーションルーム
時 間	午前9時00分～午前11時50分
参加延べ人数	98人

### 柔道体験教室

講 師	稲城市柔道連盟
期 間	令和5年10月9日
曜 日	月曜日
回 数	1回
場 所	総合体育館 柔道場
時 間	午前9時00分～午前11時50分
参加延べ人数	14人

### 剣道体験教室

講 師	稲城市剣道連盟
期 間	令和5年10月9日
曜 日	月曜日
回 数	1回
場 所	総合体育館 剣道場
時 間	午前9時00分～午前11時50分
参加延べ人数	16人

### 弓道体験教室

講 師	稲城市弓道連盟
期 間	令和5年10月9日
曜 日	月曜日
回 数	1回
場 所	総合体育館 弓道場
時 間	午前9時00分～午前11時50分
参加延べ人数	22人

### ミニテニス教室

講 師	稲城市ミニテニス協会
期 間	令和5年10月11日～令和5年11月15日
曜 日	水曜日
回 数	5回
場 所	総合体育館 メインアリーナ
時 間	午前9時15分～午前11時30分
参加延べ人数	57人

### 初級一般バドミントン教室「夜間」

講 師	稲城市バドミントン連盟
期 間	令和5年10月17日～令和5年12月26日
曜 日	火曜日
回 数	10回
場 所	総合体育館 メインアリーナ
時 間	午後7時00分～午後8時30分
参加延べ人数	241人

卓球体験教室

講 師	稲城市卓球連盟
期 間	令和5年10月17日～令和5年12月19日
曜 日	火曜日
回 数	10回
場 所	総合体育館 メインアリーナ
時 間	午後7時00分～午後8時30分
参加延べ人数	137人

③ 運動施設の管理運営事業

市内公園内の運動施設の管理運営及び保守点検などを行い、施設利用者が安全で快適に利用できるよう努めた。

管理運営事務対象施設に関するもの

- (イ) 建物及び設備の保守、点検管理業務
- (ロ) 施設の整備、点検、保守管理業務
- (ハ) 建物内の清掃、衛生管理業務
- (ニ) 施設の備品の保守点検管理及び修繕
- (ホ) 施設の利用受付及び総合案内
- (ヘ) 施設利用者の使用料の徴収、市への納入事務
- (ト) 施設に係る統計事務
- (チ) その他、施設の管理及び施設の運営に必要な事務

管理施設名

総合体育館	総合グラウンド	中央公園野球場
若葉台公園多目的広場	多摩川緑地公園	北緑地公園テニスコート
城山公園テニスコート	大丸公園テニスコート	若葉台公園テニスコート
大丸第2公園プール		

管理施設利用状況等

1. 総合体育館

(単位：人 %)

区 分		令和5年度	令和4年度	対前年度増減	
				人数	増減率 %
個人利用	大 人	26,140	20,557	5,583	27.16
	子ども	5,325	5,226	99	1.89
	障害者	337	277	60	21.66
団体利用	市 内	130,888	124,928	5,960	4.77
	市 外	36,437	33,535	2,902	8.65
合 計		199,127	184,523	14,604	7.91

2. 総合グラウンド

(単位：人 %)

区 分		令和5年度	令和4年度	対前年度増減	
				人数	増減率 %
個人利用	大 人	467	352	115	32.67
	無 料	203	312	△109	△34.94
	無料開放	467	672	△205	△30.51
団体開放	市 内	21,938	20,038	1,900	9.48
	市 外	4,066	3,515	551	15.68
合 計		27,141	24,889	2,252	9.05

3. 中央公園野球場

(単位：件 人 %)

区 分		令和5年度	令和4年度	対前年度増減	
				件数・人数	増減率 %
市内利用	件 数	165	145	20	13.79
	人 数	5,328	4,846	482	9.95
市外利用	件 数	78	75	3	4.00
	人 数	7,396	9,455	△2,059	△21.78
合 計	件 数	243	220	23	10.45
	人 数	12,724	14,301	△1,577	△11.03

#### 4. 若葉台公園多目的広場

(単位：件 人 %)

区 分		令和5年度	令和4年度	対前年度増減	
				件数・人数	増減率 %
市内利用	件 数	533	465	68	14.62
	人 数	12,334	11,102	1,232	11.10
市外利用	件 数	264	224	40	17.86
	人 数	9,900	8,589	1,311	15.26
合 計	件 数	797	689	108	15.67
	人 数	22,234	19,691	2,543	12.91

#### 5. 多摩川緑地公園

(単位：件 人 %)

区 分		令和5年度	令和4年度	対前年度増減	
				件数・人数	増減率 %
野球場	件 数	1,296	1,298	△2	△0.15
	人 数	18,542	14,300	4,242	29.66
ソフトボ ール場	件 数	1,047	928	119	12.82
	人 数	12,280	9,984	2,296	23.00
多目的広場	件 数	324	385	△61	△15.84
	人 数	14,819	19,103	△4,284	△22.43
合 計	件 数	2,667	2,611	56	2.14
	人 数	45,641	43,387	2,254	5.20

#### 6. テニスコート

(単位：件 人 %)

区 分		令和5年度	令和4年度	対前年度増減	
				件数・人数	増減率 %
北緑地公園 (6面)	件 数	8,093	7,796	297	3.81
	人 数	52,283	44,783	7,500	16.75
城山公園 (2面)	件 数	3,439	3,456	△17	△0.49
	人 数	18,249	17,803	446	2.51
大丸公園 (2面)	件 数	2,210	2,174	36	1.66
	人 数	13,320	13,139	181	1.38

若葉台公園 (4面)	件数	7,999	7,635	364	4.77
	人数	42,591	40,700	1,891	4.65
合計	件数	21,741	21,061	680	3.23
	人数	126,443	116,425	10,018	8.60

#### 7. 大丸第2公園プール（市民プール）

（単位：件 人 %）

区分	令和5年度	令和4年度	対前年度増減	
			人数	増減率 %
幼児	1,333	1,206	127	10.53
子供	6,062	4,919	1,143	23.24
大人	6,380	4,714	1,666	35.34
障害者	206	107	99	92.52
合計	13,981	10,946	3,035	27.73

#### 1～7の利用人数合計

（単位：人 %）

令和5年度	令和4年度	増減数	増減率
447,291	414,162	33,129	8.00

#### （4）収益事業

総合体育館利用者のサービス向上の一環として、総合体育館内及び公園内に自動販売機を設置し、収益事業を展開した。

##### 自動販売機設置箇所

設置場所	台数	販売内容
総合体育館 1階ロビー	1台	アイスクリーム
総合体育館 1階ロビー	1台	飲料・栄養補助食品
北緑地公園遊具前トイレ脇	2台	飲料
北緑地公園テニスコートトイレ脇	2台	飲料
北緑地公園多目的広場前	1台	アイスクリーム
北緑地公園多目的遊具トイレ前	1台	アイスクリーム
大丸公園トイレ横	1台	飲料
大丸公園トイレ横	1台	アイスクリーム
平尾近隣公園	1台	飲料

平尾近隣公園遊具前	1台	アイスクリーム
城山公園テニスコート横トイレ前	1台	飲料
城山公園テニスコート横トイレ前	1台	アイスクリーム
若葉台公園BBQエリアトイレ前	1台	飲料
若葉台公園多目的広場トイレ前	1台	アイスクリーム
稲城中央公園野球場トイレ前	1台	飲料
稲城中央公園野球場横	1台	アイスクリーム
ひつじさん公園トイレ前	1台	飲料
合計	19台	

### 3. 庶務事項

#### (1) 会議等

##### ① 理事会審議事項

開催日等	議案番号	議案名	審議結果
第1回定期理事会 令和5年5月18日	第1号議案	公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団令和4年度事業報告について	原案了承
	第2号議案	公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団令和4年度収支決算について	原案了承
	第3号議案	公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団令和5年度第1回定期評議員会の招集について	原案了承
第1回臨時理事会 令和5年11月27日	第4号議案	公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団職員給与規程の一部を改正する規程	原案了承
第2回定期理事会 令和6年2月22日	第5号議案	公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団令和6年度事業計画について	原案了承
	第6号議案	令和6年度公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団収支予算について	原案了承

	第7号議案	公益財団法人いなぎグリーンウエルネス財団処務規程の一部を改正する規程について	原案了承
	第8号議案	公益財団法人いなぎグリーンウエルネス財団防火管理規程を廃止する規程について	原案了承
	第9号議案	公益財団法人いなぎグリーンウエルネス財団総合体育館管理要綱を廃止する規程について	原案了承
	第10号議案	公益財団法人いなぎグリーンウエルネス財団職員等被服貸与規程の一部を改正する規程について	原案了承
	第11号議案	公益財団法人いなぎグリーンウエルネス財団定期評議員会の招集の決定について	原案了承

② 評議員会審議事項

開催日等	議案番号	議案名	審議結果
第1回定期評議員会 令和5年6月1日	第1号議案	公益財団法人いなぎグリーンウエルネス財団令和4年年度事業報告について	原案了承
	第2号議案	公益財団法人いなぎグリーンウエルネス財団令和4年度収支決算について	原案了承
第2回定期評議員会 令和6年3月7日	第3号議案	公益財団法人いなぎグリーンウエルネス財団令和6年度事業計画の報告について	原案了承
	第4号議案	公益財団法人いなぎグリーンウエルネス財団令和6年度収支予算の報告について	原案了承

③ 監査実施事項

監査実施日 令和6年5月15日  
 会 場 稲城市総合体育館 ミーティングルーム1  
 内 容 令和5年度における会計及び業務監査

(2) 役員等の状況

① 理事 5名 (令和6年3月31日現在)

役職名	氏名	備考
理事長	石田 光広	稲城市副市長
常務理事	村山 雅俊	財団事務局長
理事	吉村 桂太郎	学識経験 駒沢学園事務局長
理事	増田 径子	学識経験 弁護士
理事	高野 達男	学識経験

② 監事 1名 (令和6年3月31日現在)

役職名	氏名	備考
監事	岩藤 真実	学識経験 税理士

③ 評議員 6名 (令和6年3月31日現在)

役職名	氏名	備考
評議員	粟井 洋子	学識経験
評議員	伊勢川 岩根	学識経験
評議員	関川 雅代	学識経験 社会保険労務士
評議員	吉田 篤人	学識経験
評議員	島崎 雅明	学識経験
評議員	横田 比佐夫	学識経験

④ 役員の新任・辞任関係

役職名	辞任・就任	氏名	辞任・就任年月日	備考
-----	-------	----	----------	----

理事	なし			
監事	なし			
評議員	なし			

⑤ 事務局職員

(令和6年3月31日現在)

職名	氏名	嘱託・固有	備考
事務局長	村山 雅俊	嘱託職員	
事業総務課長 (公園管理係長兼 務)	持田 清志	稲城市職員	令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで 稲城市より研修派遣
庶務係長	宗村 聡	固有職員	
公園管理係	芝辻 清太郎	嘱託職員	
公園管理係	岡田 俊道	嘱託職員	
公園管理係	大工 勝	嘱託職員	
公園管理係	宮川 祐之	嘱託職員	
庶務係・運動施設係	角田 美幸	嘱託職員	
運動施設係	西ノ原 章浩	稲城市職員	令和3年4月1日から 令和6年3月31日まで 稲城市より研修派遣
運動施設係	佐藤 正彦	嘱託職員	

令和5年度

収 支 決 算 書

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団

## 収支計算書

令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入				
基本財産利息収入	207,000	182,022	24,978	
基本財産運用収入計	207,000	182,022	24,978	
(2) 事業収入				
緑化推進事業収入	420,000	385,000	35,000	
健康増進事業収入	6,746,000	3,295,500	3,450,500	
普及啓発事業収入	425,000	429,500	△4,500	
受託事業収入	486,920,000	486,266,922	653,078	
収益事業収入	5,280,000	6,214,748	△934,748	
事業収入計	499,791,000	496,591,670	3,199,330	
(3) 寄附金収入				
寄附金収入	1,000	0	1,000	
寄附金収入計	1,000	0	1,000	
(4) 雑収入				
雑収入	0	3,368,168	△3,368,168	
雑収入計	0	3,368,168	△3,368,168	
事業活動収入計	499,999,000	500,141,860	△142,860	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出				
給料手当支出	21,931,000	22,151,148	△220,148	
福利厚生費支出	4,464,000	4,353,031	110,969	
臨時雇賃金支出	11,352,000	12,952,200	△1,600,200	
通信運搬費支出	20,000	0	20,000	
消耗器具備品費支出	384,000	514,910	△130,910	
消耗品費支出	7,664,000	7,533,135	130,865	
光熱水料費支出	83,616,000	64,304,298	19,311,702	
印刷製本費支出	1,122,000	1,110,780	11,220	
修繕費支出	11,474,000	10,710,762	763,238	
燃料費支出	880,000	680,069	199,931	
賃借料支出	8,997,000	8,768,279	228,721	
諸謝金支出	120,000	54,000	66,000	
保険料支出	878,000	839,845	38,155	
委託費支出	312,992,000	314,179,402	△1,187,402	
雑支出	3,000	31,320	△28,320	
租税公課支出	4,274,000	7,949,200	△3,675,200	
減価償却費	0	62,480	△62,480	
事業費支出合計	470,171,000	456,194,859	13,976,141	
(2) 管理費支出				
役員報酬支出	229,000	184,800	44,200	
給料手当支出	13,768,000	13,938,226	△170,226	
退職給付費用支出	327,000	0	327,000	
福利厚生費支出	1,765,000	1,687,734	77,266	
臨時雇賃金支出	2,927,000	3,446,338	△519,338	
光熱水料費支出	651,000	651,000	0	
旅費交通費支出	32,000	9,024	22,976	
交際費支出	15,000	0	15,000	
通信運搬費支出	789,000	653,948	135,052	
消耗品費支出	552,000	486,828	65,172	
賃借料支出	1,900,000	2,118,982	△218,982	
保険料支出	82,000	81,100	900	
租税公課支出	2,187,000	50,600	2,136,400	
支払負担金支出	295,000	177,800	117,200	
委託費支出	567,000	405,493	161,507	

## 収支計算書

令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
雑支出	379,000	440,423	△61,423	
管理費支出合計	26,465,000	24,332,296	2,132,704	
事業活動支出計	496,636,000	480,527,155	16,108,845	
法人税等の支払額	0	655,900	△655,900	
事業活動収支差額	3,363,000	18,958,805	△15,595,805	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	0	—	0	
当期収支差額	3,363,000	18,958,805	△15,595,805	
前期繰越収支差額	0	29,703,710	△29,703,710	
次期繰越収支差額	3,363,000	48,662,515	△45,299,515	

## 正味財産増減計算書

令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産利息収入	182,022	182,002	20
基本財産運用益計	182,022	182,002	20
事業収益			
緑化推進事業収入	385,000	485,540	△100,540
健康増進事業収入	3,295,500	4,711,500	△1,416,000
普及啓発事業収入	429,500	367,500	62,000
受託事業収入	486,266,922	473,316,063	12,950,859
収益事業収入	6,214,748	5,881,499	333,249
事業収益計	496,591,670	484,762,102	11,829,568
雑収益			
雑収入	3,368,168	2,698,075	670,093
雑収益計	3,368,168	2,698,075	670,093
経常収益計	500,141,860	487,442,179	12,499,681
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	22,151,148	22,048,466	102,682
福利厚生費	4,353,031	4,370,103	△17,072
臨時雇賃金	12,952,200	13,524,006	△571,806
消耗器具備品費	514,910	1,204,027	△689,117
消耗品費	7,533,135	9,466,328	△1,933,193
光熱水料費	64,304,298	70,797,575	△6,493,277
印刷製本費	1,110,780	1,098,108	12,672
修繕費	10,710,762	16,780,813	△6,070,051
燃料費	680,069	680,569	△500
賃借料	8,768,279	8,427,587	340,692
諸謝金	54,000	54,000	0
保険料	839,845	846,559	△6,714
委託費	314,179,402	297,321,546	16,857,856
雑費	31,320	117,608	△86,288
租税公課(事)	7,949,200	6,961,100	988,100
事業費計	456,132,379	453,698,395	2,433,984
管理費			
役員報酬	184,800	167,200	17,600
給料手当	13,938,226	13,783,471	154,755
退職給付費用	0	140,443	△140,443
福利厚生費	1,687,734	1,663,076	24,658
臨時雇賃金	3,446,338	3,169,464	276,874
光熱水料費	651,000	651,000	0
旅費交通費	9,024	6,262	2,762
交際費	0	3,005	△3,005
通信運搬費	653,948	651,710	2,238
消耗品費	486,828	550,927	△64,099
印刷製本費	0	16,212	△16,212
賃借料	2,118,982	2,045,247	73,735
保険料	81,100	81,100	0
租税公課(管)	50,600	218,500	△167,900
負担金	177,800	162,840	14,960
委託費	405,493	451,330	△45,837
減価償却費	62,480	62,480	0
雑費	440,423	475,432	△35,009
管理費計	24,394,776	24,299,699	95,077
経常費用計	480,527,155	477,998,094	2,529,061

**正味財産増減計算書**

令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
当期経常増減額	19,614,705	9,644,085	9,970,620
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	19,614,705	9,644,085	9,970,620
法人税、住民税及び事業税	655,900	605,100	50,800
当期一般正味財産増減額	18,958,805	9,038,985	9,919,820
一般正味財産期首残高	329,703,710	320,664,725	9,038,985
一般正味財産期末残高	348,662,515	329,703,710	18,958,805
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	348,662,515	329,703,710	18,958,805

**貸借対照表**

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
(1) 現金預金			
現金	220,000	280,000	△ 60,000
普通預金	78,059,477	59,772,381	18,287,096
現金預金合計	78,279,477	60,052,381	18,227,096
(2) その他流動資産			
未収金	1,147,593	1,498,896	△ 351,303
立替金	157,572	116,043	41,529
その他流動資産合計	1,305,165	1,614,939	△ 309,774
流動資産合計	79,584,642	61,667,320	17,917,322
<b>2. 固定資産</b>			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	200,000,000	200,000,000	0
投資有価証券	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	300,000,000	300,000,000	0
(2) その他固定資産			
退職給付引当預金	4,620,000	4,620,000	0
財政調整引当資産積立金	8,214,383	7,887,227	327,156
器具備品	62,480	124,960	△ 62,480
その他固定資産合計	12,896,863	12,632,187	264,676
固定資産合計	312,896,863	312,632,187	264,676
資産合計	392,481,505	374,299,507	18,181,998
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	34,652,497	33,589,647	1,062,850
預り金	1,161,993	1,375,250	△ 213,257
未払消費税等	3,384,500	5,010,900	△ 1,626,400
流動負債合計	39,198,990	39,975,797	△ 776,807
<b>2. 固定負債</b>			
退職給付引当金	4,620,000	4,620,000	0
固定負債合計	4,620,000	4,620,000	0
負債合計	43,818,990	44,595,797	△ 776,807
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(300,000,000)	(300,000,000)	0
<b>2. 一般正味財産</b>			
正味財産合計	348,662,515	329,703,710	18,958,805
負債及び正味財産合計	392,481,505	374,299,507	18,181,998

## 財 産 目 録

令和6年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産) 現金預金	現金 普通預金	手元保管	両替金・運転資金として 220,000
		みずほ銀行稲城中央支店	運転資金として 78,059,477
	三井住友銀行若葉台支店	運転資金として 68,830,784	
	大和ネクスト	運転資金として 8,935,688	
	現金預金合計		293,005
その他流動資産	未収金		78,279,477
	立替金	職員に対するもの	職員に対する雇用保険料本人分 1,147,593
	その他流動資産合計		157,572
流動資産合計			1,305,165
(固定資産) 基本財産	基本財産定期預金	さわやか信用金庫稲城支店100,000,000	運用益を公益目的事業の財源として使用 200,000,000
		大和ネクスト銀行100,000,000	
	投資有価証券 有価証券大和証券1	大和証券 東京都公募公債	満期目的で保有し、運用益を公的 目的事業の財源として使用している 100,000,000
	基本財産合計		300,000,000
その他固定資産	退職給付引当預金	定期預金みずほ銀行稲城中央支店	職員に対する退職金の支給に備えるもの 4,620,000
	財政調整引当資産積立金	定期預金みずほ銀行稲城中央支店	年度間の財源えお調整し、財政の安定に備えるもの 8,214,383
	器具備品	市内公園・防犯カメラ	犯罪防止に備えるもの 62,480
その他固定資産合計			12,896,863
固定資産合計			312,896,863
資産合計			392,481,505
(流動負債)	未払金		34,652,497
	預り金		1,161,993
	社会保険料	みずほ銀行稲城中央支店	預かり社会保険料 303,547
	雇用保険料	みずほ銀行稲城中央支店	預かり雇用保険料 262,266
	所得税額	みずほ銀行稲城中央支店	預かり源泉所得税 199,270
	住民税	みずほ銀行稲城中央支店	預かり住民税 281,610
	互助会費	みずほ銀行稲城中央支店	今年度の預かり互助会費 115,300
	未払消費税等		3,384,500
流動負債合計			39,198,990
(固定負債)	退職給付引当金	みずほ銀行稲城中央支店	職員に対する退職金の支給に備えるもの 4,620,000
	固定負債合計		4,620,000
負債合計			43,818,990
正味財産			348,662,515

## 財務諸表の注記

### 1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について  
満期保有目的の債券は、償却原価法(定額法)を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却について  
固定資産の減価償却は、定額法により減価償却を行っている。
- (3) 引当金の計上基準  
退職給付引当金は、職員の退職金の支給に備えるため、自己都合退職による期末要支給額を計上している。過去勤務債務は、発生した事業年度に全額費用処理している。
- (4) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2 会計方針の変更

該当なし

### 3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高 (単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	200,000,000	0	0	200,000,000
基本財産投資有価証券	100,000,000	0	0	100,000,000
合 計 (基本財産)	300,000,000	0	0	300,000,000
その他固定資産				
退職給付引当預金	4,620,000	0	0	4,620,000
財政調整引当資産積立金	7,887,227	327,156	0	8,214,383
器具備品	124,960	0	62,480	62,480
合 計 (特定資産)	12,632,187	327,156	62,480	12,896,863

### 4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳 (単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
基本財産定期預金	200,000,000	(0)	(0)	(0)
基本財産投資有価証券	100,000,000	(0)	(0)	(0)
合 計 (基本財産)	300,000,000	(0)	(0)	(0)
その他固定資産				
退職給付引当預金	4,620,000	(0)	(0)	(4,620,000)
財政調整引当資産積立金	8,214,383	(0)	(8,214,076)	
器具備品	62,480	(0)	(62,480)	
合 計 (その他固定資産)	12,896,863	(0)	(8,276,556)	(4,620,000)

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具備品	312,400	249,920	62,480
合 計	312,400	249,920	62,480

6 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 (単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
基本財産 東京都公募公債第777回	100,000,000	99,310,000	-690,000
合 計 (基本財産)	100,000,000	99,310,000	-690,000

7 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

給与規程に基づく退職一時金制度と中退共制度を採用している

給与規程に基づく給付額から中退共から支給される給付額控除した金額を当法人より支給する。

中退金掛金360,000円は管理費の福利厚生費に計上している。

(2) 退職給付債務に関する事項

①退職給付債務	16,169,040
②中退共給付額	11,972,476
退職給付引当金	4,196,564

(3) 退職給付費用に関する事項

退職費用に費用に計上した額は以下のとおり。今年度引当超過のため引当なし。

①期首期末の引当金差額	0
②退職金支払額	0
退職給付費用	0

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算にあたり、簡便法を採用しており、退職給付に係る期末自己都合要支給額から、中退共給付額を除いた金額を退職給付引当金に計上している。

## 附 属 明 細 書

1 基本財産及び特定資産の明細

「財務諸表に対する注記」に記載してあるため省略する。

2 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金、未収金・未払金及び立替金・預り金、退職給付引当預金、財政調整引当資産積立金、器具備品、未払消費税、退職給付引当金を含んでいる。

3 次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高	備 考
現金預金	60,052,381	78,279,477	普通預金残高等
未 収 金	1,498,896	1,147,593	受託収入等
立 替 金	116,043	157,572	労働保険料概算等
退職給付引当預金	4,620,000	4,620,000	
財政調整引当資産積立金	7,887,227	8,214,383	
器 具 備 品	124,960	62,480	
合 計	74,299,507	92,481,505	
未 払 金	33,589,647	34,652,497	委託費、賃借料、電気料等
預 り 金	1,375,250	1,161,993	所得税、社会保険料等
未払消費税等	5,010,900	3,384,500	消費税・法人税等
退職給付引当金	4,620,000	4,620,000	
合 計	44,595,797	43,818,990	
次期繰越収支差額	29,703,710	48,662,515	

# 監査報告書

公益財団法人

いなぎグリーンウェルネス財団

理事長 石田 光広 殿

令和6年5月15日

公益財団法人

いなぎグリーンウェルネス財団

監事 岩藤 真良

私、監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度における理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

私、監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- ①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

6いグ財発第2号  
令和6年5月21日

稲城市長 高橋 勝浩 殿

公益財団法人

いなぎグリーンウェルネス財団  
理事長 石田 光



公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団の令和6年度の業務計画  
及び収支予算に関する書類について(通知)

このことについて、公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団の令和6年  
度の業務計画及び収支予算に関する下記の書類を提出します。

記

1. 公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団令和6年度業務計画書
2. 公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団令和6年度収支予算書

# 令和6年度 稲城市立公園指定管理業務計画書

令和6年4月

公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団

## 目 次

第1章	業務の概要.....	1
第2章	収支計画 .....	2
第3章	管理の体制.....	3
第4章	維持管理業務の概要及び実施時期 .....	4
第5章	運営管理業務の概要及び実施時期 .....	6
第6章	法令管理の業務の概要.....	10
第7章	第三者への委託 .....	11
第8章	危機管理 .....	12
第9章	セルフモニタリングの実施方法 .....	16

## 第1章 業務の概要

- 1 公園設置者 東京都稲城市
- 2 指定管理者 公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団
- 3 公園概要 148箇所 約99.14 ha
- 4 主要公園施設 橋梁10橋  
建築物等3棟  
公衆便所35箇所
- 5 業務期間 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで
- 6 事業費 299,250,000円（地方税及び地方消費税を含む。）

## 第2章 収支計画

### 1 収入計画（円）

項目	主な用途	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計
① 指定管理料		74,337,500	74,337,500	74,337,500	74,337,500	297,350,000
② 事業収入	指定事業及び自主事業の50%	416,500	416,500	416,500	416,500	1,666,000
③ その他収入	光熱水費の実費負担等	58,500	58,500	58,500	58,500	234,000
合計		74,812,500	74,812,500	74,812,500	74,812,500	299,250,000

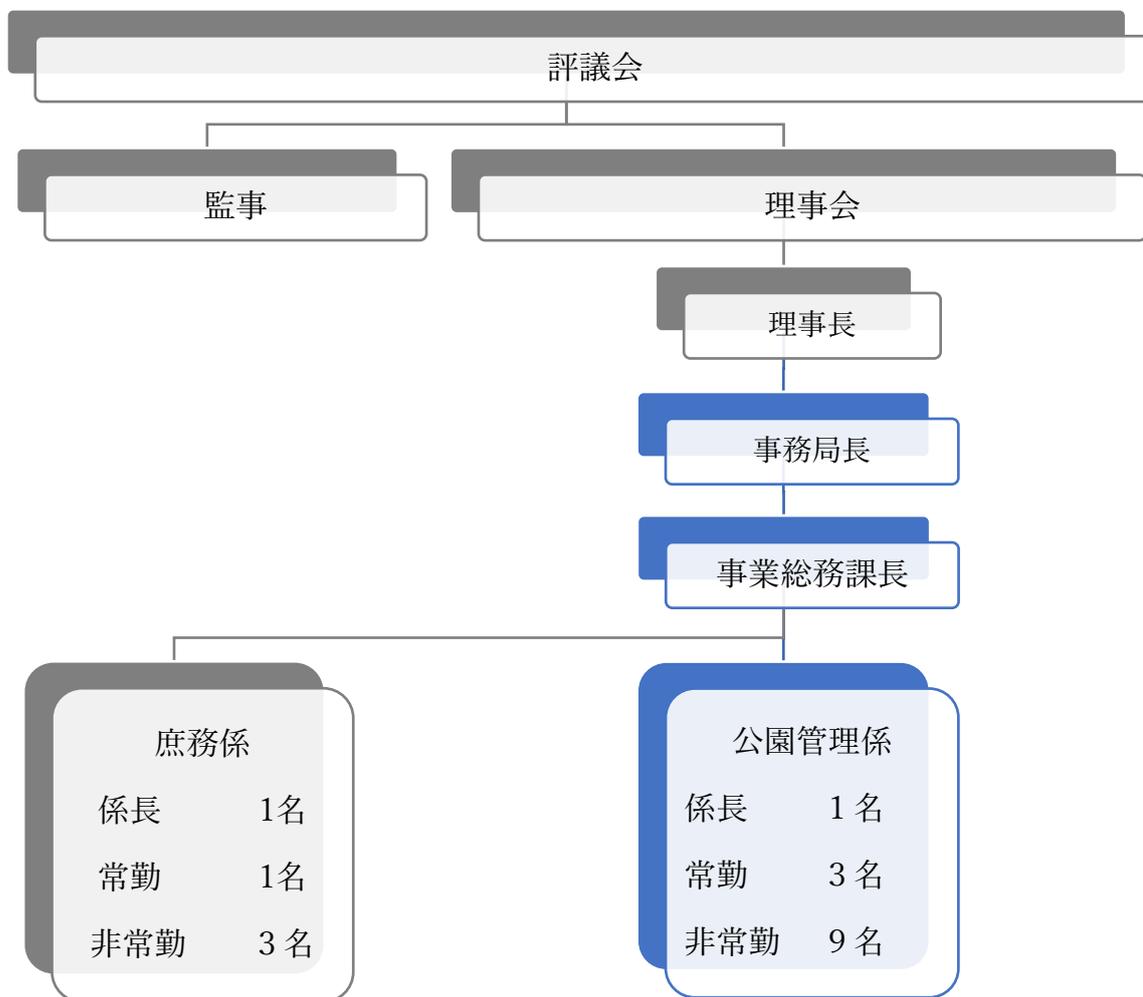
### 2 支出計画（円）

項目	主な用途	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	令和6年度
① 直接人件費	現場に配置される職員等の経費	6,932,250	6,932,250	6,932,250	6,932,250	27,729,000
	常勤職員	4,897,500	4,897,500	4,897,500	4,897,500	19,590,000
	非常勤職員	2,034,750	2,034,750	2,034,750	2,034,750	8,139,000
② 直接事業費	管理運営を行っていくための直接的経費	61,787,250	61,787,250	61,787,250	61,787,250	247,149,000
	光熱水費	5,118,500	5,118,500	5,118,500	5,118,500	20,474,000
	消耗品費等	966,250	966,250	966,250	966,250	3,865,000
	修繕費	2,701,250	2,701,250	2,701,250	2,701,250	10,805,000
	役務費等	1,001,250	1,001,250	1,001,250	1,001,250	4,005,000
	委託費	51,292,750	51,292,750	51,292,750	51,292,750	205,171,000
	その他経費	707,250	707,250	707,250	707,250	2,829,000
③ 間接費		6,093,000	6,093,000	6,093,000	6,093,000	24,372,000
合計(①+②+③)		74,812,500	74,812,500	74,812,500	74,812,500	299,250,000

※ 項目間で流用できる。

### 第3章 管理の体制

#### 1 組織図、人員配置



## 第4章 維持管理業務の概要及び実施時期

### 1 基本方針

- (1) 公園ボランティアとの協働
- (2) 地域ノウハウによる適材適所な委託
- (3) 直営による迅速な対応
- (4) 市とともに公園施設長寿命化の実現

### 2 植物管理

植物の特性に応じ適した時期に作業を行う。

地域ノウハウを活かし、専門的な知識・技術を要する業務は、各公園の特性を熟知している市内造園業者へ再委託を行うとともに、除草・草刈りなどの軽作業などの業務は、稲城市シルバー人材センターや市内福祉団体へ再委託をするなど、適材適所でメリハリのある委託を行う。また、公園整備時の設計思想やこれに伴う意匠を理解し、各公園の特徴を最大限に生かし、効率的かつ効果的な管理を実現する。特に規模の大きな公園など樹林地において、地形や植生に応じて稲城市の原風景である里山の保全を図る。

さらに、公園ボランティア団体との相互理解を深め協働管理を推進し、特に花壇管理や樹林地管理において公園の魅力と愛護精神の向上を図る。

なお、通報や巡回点検などによる応急的な業務については、直営により迅速に対応するなど、計画的かつ弾力的な植物管理を行う。

### 3 施設管理

法定点検を確実に実施するとともに、日常点検、定期点検及び必要に応じた専門家による特別点検を実施し、その結果による確実な修繕を行い、公園施設長寿命化を市とともに実現する。

また、LED化されていない屋内照明については、可能な限り球切れによる交換の際などにLED化を図る。

### 4 清掃

園路・広場等の清掃は公園ボランティアと協働することにより、公園の愛護精神の向上を図るとともに、落書きなどを即座に消すなど「割れ窓理論」に基づき日常の清掃を行う。

また、桜花期清掃など、重点的な清掃を実施、公園の美観を維持する。

廃棄物処理については分別リサイクルを徹底することはもちろんのこと、維持管理において発生す

る剪定枝や間伐材を講座における材料や薪などの販売品とする又は園内処理するなど、さまざまな緑のリサイクルを実践する。

## 第 5 章 運営管理業務の概要及び実施時期

### 1 基本方針

「稲城市の都市緑化を推進させ、緑豊かな生活環境を実現することにより、市民の健康増進に寄与する。」という当財団の設立趣意のもと、以下の方針に基づき運営管理業務を実施する。なお、参加料等については、材料費や保険料等の実費を考慮し、稲城市と協議のうえ決定する。

- (1) 市とともに適正な利用のための仕組みづくり
- (2) 公正・公平な利用指導
- (3) 多様な主体との共催による充実した指定事業の実施
- (4) 公益財団法人としての収益還元

### 2 城山公園ファインタワー運営業務

#### (1) 一般開放

- ア 利用期間 GW 期間後の翌週日曜日から 10 月末まで
- イ 利用日時 日曜日、祝日の午後 0 時 30 分から午後 4 時 30 分まで

#### (2) 電飾

一般開放期間以外の期間で地域における冬の風物詩となる電飾を行う。

##### ア 電飾の期間

冬季に行うものとし、地域行事に配慮した期間を設定する。

##### イ 電飾の意匠

展望台は展望デッキ南（メイン）・西・東側の 3 面及び屋根に装飾を行い、階段部分については南側の 1 面に装飾を行うものとする。

意匠の詳細については市と協議する。

### 3 若葉台公園管理棟運営業務

- (1) 休憩所開所時間 午前 10 時 00 分から午後 5 時 00 分まで
- (2) 休憩所閉所日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌火曜日）  
年末年始（12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで）

### (3) 営業内容

若葉台管理棟は、休憩所・小会議室・コインシャワー・テニスコート用具倉庫・応急給水施設等倉庫・公衆トイレという機能を持ち、それらを一体的に当財団で管理運営している。

休憩所において公園利用者に気軽に休憩（夏の期間の「涼み処」等）していただけるよう、飲料の自動販売機設置や菓子等の販売を行い休憩所として開放する。

なお、シャワーの貸出し、小会議室の貸出し等のための職員等を常駐させ、これらの貸出し業務及び日常の清掃業務を行い、常に清潔で、安全な休憩施設として管理運営していく。

また、管理担当者の常駐により、災害時などにおける防災拠点として応急給水施設の設営補助、避難者の対応等を迅速に行う。

## 4 上谷戸親水公園原風景形成業務

上谷戸ホテルの会とともにホテルの生育環境の維持及びホテルの育成を行う。

(1) ホテルの放流時期 令和7年2月中旬頃

(2) 上谷親水公園の環境整備 通年

## 5 若葉台公園及び稲城北緑地公園ピクニック広場運営業務

B B Q利用可能な広場の利用指導を行うとともに、混雑する期間の事前届出制を施行するため、届出の受付など利用調整を行う。

(1) B B Qが利用できる広場 若葉台公園ピクニック広場  
稲城北緑地公園ピクニック広場

(2) 事前届出が必要な期間 5月～11月

(3) 事前届出対象日 土曜日、日曜日及び祝日

## 6 松葉公園松葉ふれあい館運営業務

(1) 開館時間午前9時から午後3時まで

(2) 休館日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）

(3) 業務内容

ア トレーニングルーム運営業務

a 人員の配置等について

(ア) 管理責任者

本施設に管理責任者を 1 名配置し、施設利用者が安全に利用できるように業務従事者に対して設備の利用及び施設の管理等運営に必要な技術指導、研修等を実施する。

(イ) 指導員

配置人数は最低 1 名とする。

b 受付業務等について

(ア) 利用者管理

利用者は、市内在住の 65 歳以上を対象とする。利用者には、免許証、健康保険証等の年齢及び住所等が確認できるものの提示により入館証を発行する。

なお、利用料金は無料とする。

イ 施設管理について

a 清掃日常点検について

日常点検業務として、本施設を利用者が安全かつ快適に利用できるよう適宜点検、清掃を実施する。

b トレーニング機器管理業務

(ア) 日常点検業務

トレーニング機器の機能を維持し、利用者が快適に利用できるように、適宜点検、清掃を実施する。トレーニング機器の不具合等を発見した場合には、直ちに修繕する。

(イ) 定期点検

日常点検のほかに、必要に応じて専門業者による保守点検を実施する。

7 指定事業の提供計画

月	事業名	内容
4月	自然観察会（キンラン・ギンラン等）	4月下旬頃 稲城中央公園において実施
5月～6月	上谷戸ホテル観賞会	上谷戸ホテルの会との共催（環境整備）
6月・11月	フラワーアレンジメント講習会	季節の花を用いた講習会を開催
7月・2月	公園ボランティア育成講習会	アダプト団体等に対する緑化指導
10月	里山保全講習会	里山再生・ボランティア育成を目的として実施
12月	ミニ門松づくり	市内公園緑地内の剪定・伐採竹木を用いて実施
3月	庭木の剪定講習会	市内造園業者を講師として実施
調整中	魅力ある公園づくりワークショップ	利用者との意見交換・ニーズ把握
調整中	緑の校外学習	公園を利用した市内小学校等との校外学習

8 自主事業の提供計画

月	事業名	内容
通年	飲料等自動販売機設置	公園利用者の利便・福祉の向上

## 第6章 法令管理の業務の概要

公園は本来、公序良俗の範囲において自由に使用できる公共用物です。（自由使用の原則）  
しかしながら、利用調整、安全管理及び適正利用等のため以下のとおり法令管理を実施する。

### 1 公園の使用の禁止及び制限

以下の場合には原則的に事前連絡のうえ使用の禁止又は制限を行う。

- (1) 公園施設の修繕等維持管理作業を行うとき。
- (2) 公園利用者の安全確保のための措置を行う必要があるとき。
- (3) 公序良俗に反する恐れがあるとき。
- (4) その他市及び指定管理者が必要と認めるとき。

### 2 制限行為の許可事務

稲城市立公園条例（以下「条例」という。）第3条第1項各号に掲げる行為について、申請者に対して、条例等の趣旨や考え方の説明を行い、行為の目的、時期、場所、内容等が法令等を遵守しているか、公園の利用状況及び公園管理業務の状況から判断し、許可の可否等の許可事務を適切に行う。

また、条例第9条に基づく使用料を適切に算出し、条例第12条に基づく使用料の減免申請が提出された場合は、市への経由事務を行う。

### 3 不法占有・使用等への対応

法令等に反する状況を発見した場合には、占有者、使用者に不法である旨を伝え、改善を指示するとともに、市へその状況等を速やかに報告する。

## 第7章 第三者への委託

市の特性を理解している、「稲城市総合建設業協会」、「稲城市シルバー人材センター」等にアウトソーシングしていく。

また、現在も一部の公園清掃を委託している障害者作業所に引続き作業のアウトソーシングを行う。

なお、状況や内容などの管理特性に応じて、専門業者へ適宜アウトソーシングを行う。

契約件名	履行期間 (始)	履行期間 (終)	内容
稲城市立公園維持管理業務委託（その1）	R06.04.01	R07.03.31	芝生管理、植込地管理、草地管理
稲城市立公園維持管理業務委託（その2）	R06.04.01	R07.03.31	芝生管理、植込地管理、草地管理
稲城市立公園維持管理業務委託（その3）	R06.04.01	R07.03.31	芝生管理、植込地管理、草地管理、園地清掃、便所清掃
奚疑公園維持管理業務委託	R06.04.01	R07.03.31	植込地管理、園地清掃
矢野口九段高校横苗圃維持管理業務委託	R06.04.01	R07.03.31	草地管理、植込地管理
公園維持管理業務委託（単価契約）	R06.04.01	R07.03.31	剪定、伐採等
多摩ニュータウン地区トイレ清掃業務委託	R06.04.01	R07.03.31	便所清掃
市立公園遊具保守点検業務委託	R06.06.19	R07.09.15	遊戯施設保守点検
若葉台公園管理棟清掃業務委託	R06.04.01	R07.03.31	建築物清掃
若葉台公園管理棟機械警備業務委託	R06.04.01	R07.03.31	その他運営管理
若葉台公園管理棟空調保守業務委託	R06.04.01	R07.03.31	電気設備保守点検
自家用電気工作物保安管理業務委託（若葉台管理棟）	R06.04.01	R07.03.31	電気設備保守点検
松葉公園内健康運動施設管理運営業務委託	R06.04.01	R07.03.31	その他運営管理
松葉公園内健康運動施設機械警備業務委託	R06.04.01	R07.03.31	その他運営管理
ファインタワー利用受付業務委託（単価契約）	R06.05.12	R07.10.27	その他運営管理
バーベキュー利用者受付業務委託（単価契約）	R06.05.01	R07.11.30	その他運営管理
稲城中央公園腐葉土運搬作業委託	R06.04.01	R07.03.31	落葉リサイクル等
稲城北緑地公園駐車場交通誘導業務委託（単価契約）	R06.04.01	R07.03.31	その他運営管理
稲城中央公園内集積所整備業務委託	R06.04.13	R07.04.30	その他維持管理

## 第 8 章 危機管理

### 基本方針

危機管理は、日常における危機の予知・予防を行う「平常時の公園緑地管理」と、事故または自然災害等の発生時における「緊急時の対策」と発災後の対応を行う「事後復旧対応」の3つを柱とする。

#### 1 対象危機

- (1) 施設における危機
- (2) 樹木、危険生物(害虫、害鳥、害獣ほか)に起因する危機
- (3) 池、川等における危機
- (4) 自然災害（強風・大雨・落雷・地震・津波・噴火・大雪ほか）による危機
- (5) 火災による危機
- (6) 不審者・不審物による危機
- (7) その他の原因による危機

#### 2 平常時の予防

##### (1) 点検と修繕

点検業者が行う施設の定期点検のほか巡回等で、施設の状況危機につながる事象を早期に把握し、必要に応じて修繕を行い予防保全に努める。

また、土嚢などの資機材の在庫及び品質を常に確保し、備える。

##### (2) 研修と訓練

職員を対象に研修や訓練等を実施し、危機対応能力の向上に努める。

##### (3) 応急対策の事前準備

###### ① 情報収集体制

テレビ、ラジオ（防災ラジオを含む）、携帯電話等による気象警報などの災害情報や緊急地震速報を把握できるよう準備する。

② 想定危機箇所の点検・対策及び資機材の備え

情報収集により得た情報から想定される危機箇所の点検を行い、養生等の事前対策を施すとともに、必要な資機材を迅速に積み込み・運搬・使用できるように備える。

3 緊急時の応急対策

(1) 出動体制

職員を招集し、原則として2人以上で現場に出動する。

(2) 情報収集

職員は、現場に急行した後、迅速に危機の状況を確認し、写真等による情報の記録・収集を行い市（都市環境整備部緑と環境課）に逐次報告する。

(3) 応急対策の実施

職員は、それぞれの対象危機について、下表「危機の措置対応」を基に対応する。

危機の措置対応

対象危機	想定危機事象	措置内容	関連部局・機関
① 施設における危機	人身事故（遊器具による事故を含む）が発生した場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 負傷者の応急救護</li> <li>・ 必要に応じ、関連機関へ連絡</li> <li>・ 遊器具の使用禁止措置</li> </ul>	消防署 警察署
	構造物又は設備に重大な損傷・トラブルが発生した場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 構造物又は設備の使用禁止措置</li> </ul>	上下水道 電気、通信 ガス等各事業者等
② 樹木・危険生物に起因する危機	倒木又は倒木の恐れがある場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 撤去又は立入禁止措置</li> </ul>	管理課 消防署 警察署 電力、通信事業者
	危険生物等が発生、徘徊又は痕跡を発見した場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者の避難誘導</li> <li>・ 必要に応じ、関連機関へ連絡</li> <li>・ 立入禁止措置</li> </ul>	生活環境課 警察署
③ 池・川等における危機	水難事故が発生した場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 救助者は原則2人以上で対応</li> <li>・ 必要に応じ、関連機関へ連絡</li> </ul>	消防署 警察署
	大雨により増水した場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 立入禁止措置</li> </ul>	
	油臭・油膜が確認された場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 汚染源及び汚染範囲の確認</li> </ul>	生活環境課 下水道課

④ 自然災害による危機	災害対策本部が設置された場合	・ 災害対策本部の指示に基づく対応	
	強風により施設の破損を発見した場合	・ 破損部位の回収及び固定 ・ 必要に応じ、立入禁止措置	消防署 警察署
	大雨により法面崩壊を発見又は恐れがある場合	・ 立入禁止措置	消防署 警察署
	地震(震度6弱)が発生した場合	・ 揺れ収束後、利用者及び施設の安全確認	
	落雷、津波、大雪、噴火が予想される場合	・ 利用者の避難誘導	
⑤ 火災による危機	火災が発生した場合	・ 利用者に周知 ・ 利用者の避難誘導 ・ 必要に応じ、関連機関へ連絡 ・ 初期消火	消防署
⑥ 不審者・不審物による危機	不審者がいる場合	・ 利用者の避難誘導 ・ 必要に応じ、関連機関へ連絡	警察署
	不審物を発見した場合	・ 立入禁止措置 ・ 必要に応じ、関連機関へ連絡 ・ 触れない、移動しない、衝撃を与えない	警察署
⑦ その他の危機	(1)から(6)以外の危機事象が発生又は発見した場合	・ 危機事象に応じて適切な措置	消防署 警察署

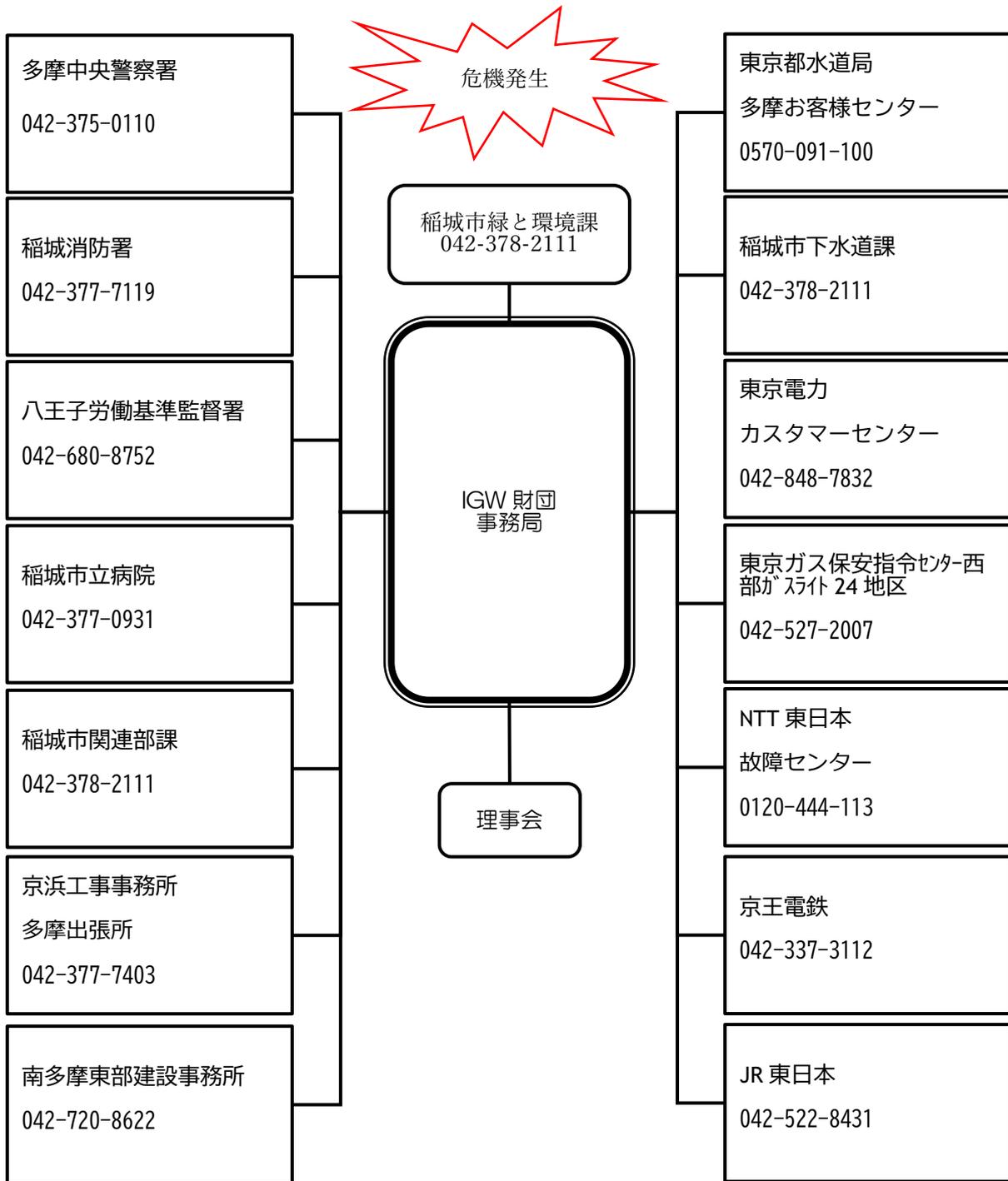
#### (4) 報告

- ① 職員は、必要に応じ現着報告を市に行い、確認した状況を逐次市に報告する。
- ② 危機の発生状況や措置内容を時系列で記録・整理し、必要に応じ事故・災害報告書を作成し、市に提出する。

#### 4 事後の復旧等

- (1) 施設に被害が生じた場合は、関係機関と連携し早期の原状復旧に努める。
- (2) 必要に応じて危機の事実関係、応急対応内容や今後の復旧見通しについてホームページ等を活用し市民に周知する。
- (3) 被害が生じた原因を調査し、再発防止対策を検討し改善するよう努める。

5 緊急時の連絡先



## 第9章 セルフモニタリングの実施方法

「第23回Iのまち いなぎ市民まつり」などのイベントや講習会等の実施の際には利用者に対し、以下の事項のアンケートを実施し、その他の利用者ニーズと併せて指定管理者自己評価票を作成する。

- 1 回答者の年齢
- 2 性別
- 3 主に使う公園
- 4 利用頻度
- 5 公園の利用目的
- 6 公園に欲しいもの
- 7 遊具の維持管理状況
- 8 ベンチやテーブルなどの休憩施設の維持管理状況
- 9 トイレや水飲み場
- 10 芝生や樹木などの植栽の維持管理状況
- 11 稲城市の公園満足度
- 12 選択した理由（自由入力）
- 13 公園ごとの意見

## 収支予算書

令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産利息収入	207,000	207,000	0	
基本財産運用益計	207,000	207,000	0	
事業収益				
緑化推進事業収入	380,000	420,000	△40,000	
健康増進事業収入	0	6,746,000	△6,746,000	
普及啓発事業収入	425,000	425,000	0	
受託事業収入	298,759,000	486,920,000	△188,161,000	
収益事業収入	3,840,000	5,280,000	△1,440,000	
事業収益計	303,404,000	499,791,000	△196,387,000	
受取寄附金				
受取寄附金	1,000	1,000	0	
受取寄附金計	1,000	1,000	0	
経常収益計	303,612,000	499,999,000	△196,387,000	
(2) 経常費用				
事業費				
給料手当	22,865,000	21,931,000	934,000	
福利厚生費	5,089,000	4,464,000	625,000	
臨時雇賃金	8,971,000	11,352,000	△2,381,000	
通信運搬費	26,000	20,000	6,000	
消耗器具備品費	219,000	384,000	△165,000	
消耗品費	4,560,000	7,664,000	△3,104,000	
光熱水料費	21,121,000	83,616,000	△62,495,000	
印刷製本費	1,134,000	1,122,000	12,000	
修繕費	10,000,000	11,474,000	△1,474,000	
燃料費	948,000	880,000	68,000	
賃借料	3,567,000	8,997,000	△5,430,000	
諸謝金	120,000	120,000	0	
保険料	529,000	878,000	△349,000	
委託費	193,778,000	312,992,000	△119,214,000	
雑費	3,000	3,000	0	
租税公課(事)	4,051,000	4,274,000	△223,000	
事業費計	276,981,000	470,171,000	△193,190,000	
管理費				
役員報酬	229,000	229,000	0	
給料手当	14,737,000	13,768,000	969,000	
退職給付費用	327,000	327,000	0	
福利厚生費	1,792,000	1,765,000	27,000	
臨時雇賃金	841,000	2,927,000	△2,086,000	
光熱水料費	0	651,000	△651,000	
旅費交通費	32,000	32,000	0	
交際費	15,000	15,000	0	
通信運搬費	717,000	789,000	△72,000	
消耗品費	310,000	552,000	△242,000	
印刷製本費	22,000	0	22,000	
賃借料	2,937,000	1,900,000	1,037,000	
保険料	82,000	82,000	0	
租税公課(管)	1,962,000	2,187,000	△225,000	
負担金	295,000	295,000	0	
委託費	764,000	567,000	197,000	
雑費	349,000	379,000	△30,000	
管理費計	25,411,000	26,465,000	△1,054,000	
経常費用計	302,392,000	496,636,000	△194,244,000	

## 収支予算書

令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備考
評価損益等調整前当期経常増減額	1,220,000	3,363,000	△2,143,000	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	1,220,000	3,363,000	△2,143,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	1,220,000	3,363,000	△2,143,000	
当期一般正味財産増減額	1,220,000	3,363,000	△2,143,000	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	1,220,000	3,363,000	△2,143,000	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	1,220,000	3,363,000	△2,143,000	